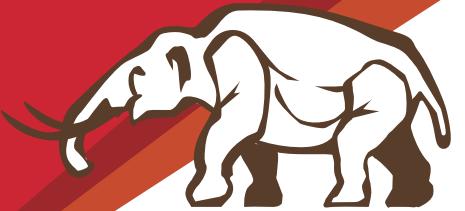


国際ロータリー第 2640 地区

# 2021-2022 年度のための 地区研修・協議会

2021-2022 年度

ガバナー 豊 岡 敬



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

## 四つのテスト

言行はこれに照らしてから

- 1) 真実かどうか
- 2) みんなに公平か
- 3) 好意と友情を深めるか
- 4) みんなのためになるかどうか

2021-2022 年度のための地区研修・協議会

国際ロータリー第 2640 地区

2021-2022年度 ガバナー事務所

〒640-8331 和歌山市美園町3-34 けやきONE301  
TEL(073)426-2640 FAX(073)426-2660  
E-mail toyooka@rid2640g.com

# 目次

地区研修・協議会プログラム	1		
2021-2022 年度 R I 会長紹介	2		
2021-2022 年度 R I 会長挨拶	3		
2021-2022 年度 ガバナー略歴	7		
2021-2022 年度 ガバナーエレクト略歴	8		
2021-2022 年度のための地区研修・協議会に際して			
2020-2021 年度 ガバナー 藤井 秀香	9		
次期地区研修・協議会の目的について 次期地区研修リーダー 岡本 浩	11		
2021-2022 年度 クラブリーダーの皆様へ ガバナー 豊岡 敬	13		
2021-2022 年度 ガバナーの基本方針 ガバナー 豊岡 敬	14		
国際ロータリー第 2640 地区 地区ビジョン	19		
ロータリーのビジョン声明	20		
ロータリーの中核的価値観	21		
2021-2022 年度 クラブ会長・幹事一覧	22		
2021-2022 年度 分区区分と担当ガバナー補佐	23		
2021-2022 年度 地区幹事別担当委員会	24		
2021-2022 年度 主要行事予定表	25		
2021-2022 年度 クラブ周年行事予定表	26		
2021-2022 年度 ガバナー公式訪問日程表	27		
2021-2022 年度 地区組織図	29		
2021-2022 年度 地区委員会組織表	30		
2021-2022 年度 収支予算書	31		
2020-2021・2021-2022 年度 収支予算比較表	32		
2021-2022 年度 ガバナー事務所経費に関する内訳一覧表	33		
地区予算検討資料	34		
(過年度分収支一覧表・三年度収支予算書一覧表・ガバナー事務所経費に関する過年度内訳一覧表)			
2021-2022 年度 ロータリー賞	37		
2021-2022 年度 意義ある奉仕賞(旧意義ある業績賞)	38		
2021-2022 年度 主要報告書ならびに送金先一覧	39		
部門別／委員会別協議会資料	40		
■ 会長部門	■ 幹事部門	■ 研修委員会	■ 地区 40 年史編纂委員会
■ 地区戦略計画委員会	■ ロータリー学友委員会	■ 危機管理委員会	■ 緊急医療体制委員会
■ 情報規定委員会	■ 国際奉仕委員会	■ 青少年交換委員会	
■ オンツー・ヒューストン委員会		■ 会員増強・維持／女性活躍・推進委員会	
■ 雑誌・公共イメージ委員会	■ I T ・ ガバナー月信委員会	■ R L I 委員会	
■ 社会奉仕委員会	■ 職業奉仕委員会	■ 青少年・ライラ委員会	
■ 地域社会奉仕委員会	■ ローターアクト委員会	■ インターアクト委員会	
■ ロータリー財団委員会	■ 米山記念奨学委員会		
シンボルマークについて	65		
MAKE UP CARD			
2021-2022 年度 国際ロータリー第 2640 地区 ガバナー事務所ご案内			



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

国際ロータリー第 2640 地区  
2021-2022 年度のための  
**地区研修・協議会プログラム**



司会 森川 美穂

—————〈全 体 協 議 会〉—————

11:00	開 会		
	開会点鐘	ガバナーエレクト	豊岡 敬
	国歌・奉仕の理想齊唱	ソングリーダー	松澤 政也
		ピアノ	松澤 衣里
	ガバナー、パストガバナー、ガバナーノミニー、		
	次期研修リーダー、次期ガバナー補佐 紹介	ガバナーエレクト	豊岡 敬
	開会挨拶	ガバナーエレクト	豊岡 敬
	ガバナー挨拶	ガバナー	藤井 秀香
	地区研修・協議会の目的について	次期研修リーダー	岡本 浩
12:00	昼食 休憩		
13:00	国際協議会報告 2021-2022 年度 R.I. 会長テーマ		
	2021-2022 年度 地区方針 説明	ガバナーエレクト	豊岡 敬
14:00	次年度承認済み地区予算について	次期財務委員長	高松 慶暢

—————〈部 門 別 ・ 委 員 会 別 報 告 会〉—————

14:10	◇ 会長部門	ガバナーエレクト	豊岡 敬
14:20	◇ 幹事部門／ロータリー学友委員会	次期ロータリー学友委員会委員長	檉畠 直尚
14:35	◇ 危機管理委員会	次期危機管理委員会委員長	福井隆一郎
14:50	◇ 国際奉仕委員会	次期国際奉仕委員会委員長	林 正
15:05	◇ 会員増強・維持／女性活躍・推進委員会	次期会員増強・維持／女性活躍・推進委員会委員長	山下 茂男
15:20	◇ 社会奉仕委員会	次期社会奉仕委員会委員長	森本 芳宣
15:35	◇ RLI 委員会	次期RLI 委員会委員長	細川 幸三
15:50	◇ オンツー・ヒューストン委員会	次期オンツー・ヒューストン委員会委員長	渡辺 隆一
16:05	◇ ロータリー財団部門	次期ロータリー財団委員会委員長	中野 均
16:20	◇ 米山記念奨学部門	次期米山記念奨学委員会委員長	玉井 洋司
————— • ————— • ————— • —————			
16:35	次年度地区行事案内とお知らせ	次期地区代表幹事	橋本 竜也
16:45	講評	直前ガバナー	中野 均
16:55	ソング	ソングリーダー	松澤 政也
		ピアノ	松澤 衣里
17:00	閉会の言葉／閉会点鐘	ガバナーエレクト	豊岡 敬

# 2021-2022年度 R I 会長紹介



## シェカール・メータ

2020-21 年度会長エレクト  
Calcutta-Mahanagar ロータリークラブ所属  
インド（西ベンガル州）

会計士であり、自身が設立した不動産開発会社「Skyline Group」の会長。  
カナダを本拠とする「Operation Eyesight Universal (India)」のディレクター。  
1984 年にロータリークラブ入会。R I 理事、各種委員会の委員と委員長、ゾーンコーディネーター、研修リーダー、ロータリー財団専門家グループメンバー、地区ガバナーを歴任。  
ロータリー財団（インド）の理事長も務める。  
超我的奉仕賞、ロータリー財団功労表彰状と特別功労賞を受賞。  
ラシ夫人と共にメジャードナー、遺贈友の会会員としてロータリー財団を支援。

# 2021-2022年度 R I 会長挨拶

2021-22 年度テーマ講演

R I 会長 エレクト シェカール・メータ

2021年2月1日

ナマステ。ロータリーの世界各地から集まった「Movers and Shakers」の皆さん、こんにちは。地区ガバナーエレクトである皆さんは Movers (動かす人たち) であり、私は「シェカール」です。

今日、皆さんは、奉仕とリーダーシップの旅路において、とても大切な一步を踏み出します。これから約17ヶ月間は、皆さんの人生で最も素晴らしい、実りあるときとなるでしょう。この期間を、人生で最も充実したときとすることができます。この期間には、私たちが共有するロータリーのビジョンに導かれながら、大きな夢に向かってくださるようお願いします。皆さんは、計画を立て、目標を定め、その目標を達成するようロータリアンにインスピレーションを与えてやる気を引き出します。その目標とは、会員を増やしてロータリーの参加者基盤を広げるという目標、そして、世界に奉仕してより大きなインパクトをもたらすという目標です。この旅路において、皆さんは、地区のロータリアンおよびロータークリークと目標を分ちあい、「もっと行動し、もっと成長する」ための意欲を喚起するという大きな役割を担います。これは、私たちを導く信念です。「もっと行動し」とは、より大きく、インパクトをもたらす奉仕プロジェクトを意味します。「もっと成長する」とは、会員を増やし、参加者基盤を広げることを意味します。

会員増強は引き続き、最も大きな課題です。過去17年以上、ロータリーの会員数は120万人のまま横ばいとなっています。力を合わせて、これから約17ヶ月間でこれを変えようではありませんか。変革者であるガバナーの皆さんには、会員増強という点で、今、ロータリー史上最大の変革をもたらす機会が訪れています。過去17年間にロータリーが達成できなかったことを、今後約17ヶ月間に達成することにチャレンジしてください。

そんな夢は大きすぎる、とおっしゃるかもしれません。「夢は大きく」と私からお願いするのであれば、私自身が先頭に立たなければなりません。私がインスピレーションを受けた言葉の一つに、ジョージ・バーナード・ショーの次の言葉があります。「存在するものだけを見て、『なぜそうなのか』と考える人もいる。しかし私は、いまだかつて存在しないものを見て、『なぜそうでないのか』と考える」

ですから皆さん、夢は、2022年7月1日までに会員数を130万人に増やすことです。この信じられないような目標をどのように達成できるでしょうか。その答えは「each one, bring one」つまり、今後約17ヶ月間に各ロータリアンが新会員一人を入会させるようお願いすることです。皆さんがすべきことは、17ヶ月間にたった一人を入会させるよう、地区のすべてのロータリアンにお願いするだけです。皆さんご自身が模範を示し、また地区内のクラブ会長にも模範を示してもら

うことで、これを確実にできます。全クラブのロータリアンが“これを実行すれば、そのそれが「変革者」となり、新たにロータリアンとなる人の人生を永遠に変えることになるのです。

ガバナーエレクトの皆さん、私たちは、「もっと行動する」ために「もっと成長する」必要があります。私は常に、「超我の奉仕」というロータリーの標語に大きな感銘を受けてきました。この言葉は、人びとを思いやり、分かち合うことの大切さを教えてくれました。私にとって奉仕とは、自分よりもほかの人間のことを先に考えることです。これについて、ロータリーでの私自身の体験をご紹介したいと思います。

ロータリークラブに入会したばかりの頃、手足が不自由な人のためのキャンプをクラブが実施しました。クラブはそこで、足の矯正具や義肢、ハンドサイクルを配布しました。全会員が役割を分担し、私の担当は、ハンドサイクルを受け取る人が、手で車輪をこぐ力があるかどうかを確認することでした。手を引っ張ってもらい、相手の力を測るのです。私は、担当場所に立ち、ハンドサイクルを受け取りに来る人を待っていました。すると、ある人が地を這って私に近づいてきました。その人は足がなく、這うことしかできなかったのです。私は彼に向かって手を差し出しましたが、その瞬間、正直なところ、私の頭にあったのはその人のことではなく、自分のことでした。自分の清潔さや健康について考えたのです。彼の手を握りたくありませんでした。しかし、彼の手を握り、その後もやって来る人2、3人の手を握りながら、自分のことだけを考えていました。しかし、6、7人目の後に突然、この人たちが抱える苦境に共感し、彼らの痛みと困難を感じ、自分よりも彼らのことを考えるようになったのです。その瞬間、私は、単なるロータリークラブ会員から、ロータリアンになったのです。

その後間もなく、もっと多くのプロジェクトに参加するようになりました。35年前、ロータリアンとして初めてインドの僻村に足を運んだとき、同胞たちが抱える苦境を真に理解しました。彼らの家にはトイレがなく、水浴びをするのと同じ池の水を飲み、一本の樹の木陰を学校として使い、唯一の黒板は黒いペンキを塗った壁でした。一番近い保健センターは数マイル先で、ごく基本的な設備しかありません。私たちは、ロータリークラブを通じて、トイレを設置し、安全な飲み水を提供し、教育システムを改善し、世界級の医療設備を整えました。しかも、地元地域だけでなく、国中で。

ロータリーが私の心に火をつけました。自分の身の回りを超えたところに目を向け、人類全体を考えるようになりました。奉仕が私の生き方となったのです。多くの方々と同じように、“奉仕とは、自分がこの地上に占める空間に対して支払う家賃である”という信条を持つようになりました。模範的な賃借人でありたいと思っています。皆さんも、それぞれが奉仕の機会を見出されたことでしょう。目の不自由な人に見る力を与え、お腹を空かせた人に食べ物を与え、ホームレスの人に住む場所を提供した方もおられるでしょう。これらは、小さな奉仕の機会だったかもしれませんし、大規模なプロジェクトだったかもしれません。奉仕を定義するのは、奉仕の規模だけでなく、奉仕に対する姿勢です。

ガンディーはかつて、電車に乗ろうとしたときに、電車が動きだして片方のスリッパを落としてしまいました。ガンディーはとっさに、スリッパが落ちたところをめがけて、もう片方のスリッパ

を投げました。彼と一緒に旅行していた友人は、こう尋ねました。「なぜ投げたんだい？」。ガンディーはこう答えました。「あのスリッパを誰かが見つけるだろう。片方だけでは役に立たないから、もう片方も投げたのだよ」。これはささやかな奉仕の行為ですが、その姿勢は見事だと思います。私たちは、自分よりも先に人のことを考える心構えがあるでしょうか。ロータリアンである私たちにとって大切なのは、それだけです。

ロータリアンが過去35年間にポリオ根絶や人類への奉仕のために数十億ドルもの資金や多大なボランティア時間を費やしてきた理由に、それ以外のことがあるでしょうか。何千という学校や何百という病院を整え、干上がった村に水を提供し、家庭にトイレをつくって尊厳を取り戻し、何万という子どもの心臓手術を通じて命という贈り物をしてきた理由に、それ以外のことがあるでしょうか。ロータリアンが奉仕し続けるのは、人びとの人生を豊かにしたいという願いからです。ネパールでのあるプロジェクトでは、数千人の人生がより豊かになり、アフリカでの家族保健プログラムと、ハイチでの水プロジェクトでは、それぞれ一千万人以上的人生がより豊かになりました。私の母国インドでは、識字と教育のT-E-A-C-Hプログラムで、何百万もの子どもの人生にインパクトを与えました。

皆さんの多くが、このような奉仕プロジェクトで大切な役割を担われ、人びとの人生をより豊かにしてきました。奉仕のニーズがあるからこそ、皆さんは奉仕してこられたのです。今日、奉仕のニーズはさらに高まり、明白になっています。ですから、変革者であるガバナーの皆さん、来るロータリ一年度には、人びとのために奉仕し、その人生をより豊かにするために援助していただけるよう、切にお願いいたします。この理由から、2021-22年度の私たちのテーマは、「奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために」(Serve to Change Lives) といたします。

皆さんご自身が模範を示し、持続的なインパクトをもたらすプロジェクトへのロータリアンとローターアクターの参加意欲を引き出してください。ほかのロータリアンや、他団体、企業と手を取り合い、地域社会にインパクトをもたらすプロジェクト、国や世界の人びとの人生を豊かにするプロジェクトを実施してください。ガバナーとしての役目が終わるとき、皆さんは、ご自身のリーダーシップ、ご自身がロータリアンとローターアクターに与えたインスピレーションのおかげで、会員による奉仕を通じて世界が前よりもっとよくなつたと感じるはずです。

奉仕するとき、誰かの人生だけでなく、自分の人生も豊かになります。インドの偉大な思想家の一人であるヴィヴェーカーナンダは、こう言いました。「誰かを助けるとき、その人に恩を施していると考えないでください。実際には、その人たちがあなたに恩を施しているのです。私たちが世界から授かった恩恵への恩返しをする機会を与えてくれているのです」。ヴィヴェーカーナンダはさらに、次のような見事な言葉を加えました。「人生では、与える者、奉仕する者になりなさい。ただし、与えるときも奉仕するときも謙虚になり、ひざまずいて『与えさせていただけますか』『奉仕させていただけますか』とお願いする気持ちになりなさい」

ほかの人のために生き、世話をし、奉仕することで誰かの人生を豊かにすることは、自分の人生の最高の生き方です。アルバート・AINシュタインが言ったように、「誰かのために生きてこそ、人生には価値がある」のです。

奉仕イニシアチブに取りかかるにあたり、次年度の焦点は「女子のエンパワメント」となります。ロータリーの中核的価値観の一つは「多様性」です。ロータリーの DEI（多様性、公平さ、開放性）に対する信念を表した公式声明もあります。多くの場合、女子は不利な立場に置かれることが多く、私たちが女子のエンパワメントに取り組むことが重要です。ロータリーはすべての子どもに奉仕しますが、特に「女子」に焦点を当てます。世界各地で女子は多くの問題に直面しており、リーダーである皆さんには、こうした女子が抱える問題にロータリーが取り組み、それを和らげるよう導くことができます。

「もっと行動し、もっと成長する」ための会長イニシアチブが計画されています。世界各地で、7つの重点分野に焦点を当てた7回の会長主催会議が開催されます。また、すべてのロータリークラブとロータークトクラブが、ロータリアンとロータークター、そして一般市民の参加を促すための「ロータリー奉仕デー」を実施することができます。ご自宅に最も近い場所で開催される会長主催会議にご参加いただくとともに、「ロータリー奉仕デー」に参加するよう全クラブに呼びかけてください。ロータークターとインターフルトナーにも参加してもらいましょう。ロータリークラブによる何千もの「ロータリー奉仕デー」を通じて、ロータリーの活動を世界に紹介しようではありませんか。

変革者であるガバナーの皆さん、ポリオ根絶活動、新型コロナウイルスとの闘い、大きなインパクトをもたらすプロジェクトに取り組み、かつ会員数を史上初めて130万人にするという課題は、チャレンジに満ちています。このチャレンジに、皆さんの意欲は駆り立てられるでしょう。挑戦に立ち向かうのがロータリアンだからです。船は港にいれば安全ですが、船の目的は港にいることではありません。海に出てこそ、船の目的が成就されます。変革者の皆さん、人生とは冒険であり、メンテナンスではありません。

最後に、テーマについて私が書いた詩をご紹介したいと思います。

授けられた最大の贈り物は 誰かの人生に触れる力 変える力 違いをもたらす力

めぐりゆく命の中で 手を、心を、魂を

差し伸べるなら 魔法が起こる 歯車が回りだす…

ともに歯車を回そう 全人類の繁栄のために

私たちには力と魔法がある 奉仕しよう… みんなの人生を豊かにするために…

さんがどこでこの演説をお聞きになっていても、ここで皆さんに、胸に手を当て、私と一緒に宣誓していただきたいと思います。

「私たちには、奉仕し、みんなの人生を豊かにする力と魔法があります」

変革者の皆さん、準備は整っていますか？大きなチャレンジに立ち向かう準備ができますか？奉仕する準備ができますか？みんなの人生を豊かにする準備ができますか？

私は準備ができています。皆さんも同じでしょう。ともに奉仕し、みんなの人生を豊かにしていこうではありませんか。

# 国際ロータリー第2640地区 2021–2022年度 ガバナー略歴



氏名 豊岡 敬 (とよおか さとる)

クラブ 富田林ロータリークラブ

生年月日 1963年6月3日

学歴 米国セントマイケルス大学経済学部（BA）卒

職歴 日本フッソ工業株式会社 代表取締役

公的な役職 堺商工会議所常議員

公益財団法人堺納税協会副会長

公益社団法人大阪府工業協会評議員

堺国際ビジネス推進協議会会長

大阪木材工場団地協同組合理事

ロータリー歴 2002年6月 富田林ロータリークラブ入会

2008年～2011年 地区青少年交換委員長

2014年～2015年 クラブ会長

2016年～2017年 第5分区ガバナー補佐

2017年～2018年 地区幹事

2018年～2019年 地区雑誌・公共イメージ委員長

2019年～2020年 地区青少年交換委員長

2019年～2020年 第5分区ガバナー補佐

R財団寄付 マルチプル・ポール・ハリス・フェロー認証⑧

米山寄付 米山功労者①

# 国際ロータリー第2640地区 2021–2022年度 ガバナーエレクト略歴



氏名 **森本 芳宣** (もりもと よしのぶ)

クラブ 和歌山北ロータリークラブ

生年月日 1953年6月8日

学歴	和歌山経理専門学校卒
職歴	森本会計事務所 所長
ロータリー歴	1999年11月 和歌山北ロータリークラブ入会 2010年～2011年 和歌山北ロータリークラブ会長 2014年～2015年 和歌山北ロータリークラブ幹事 2015年～2016年 RI2640 地区財務委員 2016年～2017年 RI2640 地区財務委員 2017年～2018年 RI2640 地区財務委員 2017年～2018年 和歌山北ロータリークラブ幹事 2019年～2020年 RI2640 第3分区ガバナー補佐
RI財団寄付	メジャードナー
米山寄付	米山功労者⑩

# 2021–2022年度のための 地区研修・協議会に際して



国際ロータリー第 2640 地区

2020-21 年度ガバナー 藤井 秀香

2020~21 年度ガバナーを勤めさせていただいております。

岸和田東ロータリークラブの藤井 秀香 でございます。

地区研修・協議会 (District Training Assembly)

毎年 1 回、地区内全クラブの次期会長、幹事、委員長などの国際ロータリー (RI) 理事会が指名した、次期クラブ指導者が集まる知識・情報交換の場です。

中野年度 2019~2020 の地区研修・協議会が和歌山大学で開催されたのがついこの間の様ですが、私の年度は皆様もご存知のように映像と冊子での地区研修・協議会となりました。

「広げようロータリーの光を！」

素晴らしいボス！豊岡年度が始まっております。

この新型コロナウィルス感染症の終息時期は、いまだに見えません。特効薬やワクチンが行き渡る前にすでに「変異種」が確認されて国内で蔓延し始め大変な事になり 3 度目の緊急事態宣言が発令されました。

豊岡年度もオンラインでの地区研修・協議会となりました。残念ながらリアルで対面式ではありませんが、地区委員会のリーダーが学んでいただける地区研修・協議会です。お受けするか？悩んだあげく決心をしてガバナーを拝命されたのは、豊岡エレクトも私と同じだと思います。

さて、まず初めに一緒に苦楽を共にして国際ロータリー 2640 地区を運営するチームのメンバーを選ばなくてはなりません。まず夫婦と同じ信用関係が強固なキーパーソン代表幹事を決めます。そして 8 つからなる分区のガバナー補佐を 8 名を選び、そして幹事を人選します。

幹事にも各委員会の担当を決めます。このガバナー補佐の皆様はほぼ毎月あるガバナー補佐幹事会に出席して、地区運営を担うメンバーです。会議で議題をあげ、ガバナーが意見を聞き参考に決定いたします。

そして、最後に委員会メンバーを決めます。過去 3 年ほどの委員会構成を参考にしますが、自分が地区役員の折優秀な会員のお名前をメモしておいた皮の手帳が役立ちました。ただ何故か私の年度、会長、幹事を任命された方が多く残念ながらお願いできなかつた方がおられました。でも相談に乗って頂き助けていただいております。

ガバナー補佐を 2 年勤めさせて頂き、いかに委員の任命構成が地区運営の鍵になるかという事が解りました。任しておいても、委員長は奉仕活動の企画運営、会議の構成、場所の設定それに關

わる予算書の作成、ガバナー補佐会議に出席して説明し承認を得ます。正、副委員長を中心に委員会運営がスムーズに異議あるものになります。ガバナーから年度末、「予算は上がっているけど、どうなっているかな？」とお声掛けしなくてはならない様なことにはなりません。何年も、同じ委員会に所属していらっしゃる会員が居られるチームがあります。ベテランですから、ガバナーも任せておけば安心ですし、助かります。R I の推奨もあり、よく三年委員という言葉が使われますが、優秀なリーダーは、後輩を育てるのもお上手です。是非、育てて下さい。

このコロナ禍の中私の年度、委員会活動をしなかったのではなく「できなかったのです！」この状態が続くと、豊岡年度は、アフターコロナでなくウィズコロナになりそうです。実施できなかつたこと、その無念を是非私の年度から引き継ぎ、可能な限り IT リテラシーを構築して、受け継いでいただければ、大変嬉しく思います。

1918年～20年スペイン風邪が大流行いたしました。この時ロータリーは19%会員を増強いたしました。10年後世界大恐慌の折、会員増強なんと26%果たしております。1957年のアジア風邪その時は3%の増強。2009年の豚インフルエンザの時会員増強こそできませんでしたが、ロータリー財団への寄付が20%増えたとお隣の2660地区大阪北部の初めての女性ガバナーノミニーの宮里唯子様のご挨拶でお聞きした時、ロータリーはまさに、世界的危機にある時にその力を発揮できるのだと、確信しました。

この様な中でもロータリーの友やガバナー月信にも委員会活動、クラブ奉仕活動をされており、紹介させていただいております。是非参考になさって下さい。

最後に地区内ロータリーの会員の皆様とご家族の皆様、くれぐれも感染予防にご注意頂きましてますますのご活躍とご多幸を心より祈念申し上げます。

# 次期地区研修・協議会の目的について



国際ロータリー第 2640 地区  
次期地区研修リーダー 岡本 浩

国際ロータリー第 2640 地区の次年度研修リーダーの岡本です。  
所属のクラブは、和歌山城南ロータリークラブで、2017–2018  
年度にガバナーを務めたパストガバナーです。

本日の、2021–2022 年度に向けての地区研修・協議会に御  
参加いただいた皆様、御苦労様です。コロナ禍にある状況からし  
て、皆様が一度に会しての地区研修・協議会が開催不可となり、  
オンライン研修とならざるを得なくなつたことは残念ではあります、この条件下においても次期  
年度に向けての充分な研修成果をあげていただくよう、よろしくお願ひします。

地区研修・協議会については、過去に参加経験のある方もあれば、今回が初めての参加という方  
もおられるかと思われます。そこで、参加経験のある方には確認・初参加の方には御理解をしてい  
ただくという意味で地区研修・協議会の意味と次年度における位置付けについてお話させていただ  
きます。

御承知のように、ロータリー組織は 1 年毎の年度制が基本となっています。

そこで、年度開始前年の秋に、次年度のガバナー予定者に対しガバナーエレクト研修が開催され  
ます。これが次年度開始のための出発点となります。以下

## 1. アメリカでの国際協議会（1月）

次年度 RI 会長による次年度ガバナーへの研修

## 2. 地区内での地区チーム研修（2月又は3月）

次年度ガバナーによる次年度の地区役員への研修

## 3. PETS（地区内の次年度クラブ会長への研修）

次年度各クラブの会長に対する次年度ガバナーによる RI 会長方針と地区ガバナー方針の伝達  
と研修並びに地区予算の検討

## 4. 地区研修・協議会（4月から5月）

次年度の各クラブの役員・部門別担当者が参集しての次年度に向けての研修  
と次年度に向けての準備研修が行われます。

地区的には、上記の

地区チーム研修・会長エレクト研修・地区研修協議会  
の 3 つが、次期に向けての三大研修と位置付けられています。

以上からして、今日に開催されている地区研修・協議会は、地区チーム研修・会長エレクト研修

の先行する 2 つの研修の成果を踏まえ次年度に向かう地区内研修の総仕上げという位置付けになっています。

地区研修・協議会においては、会長・幹事部門の他、クラブ奉仕・職業奉仕・社会奉仕・国際奉仕といったロータリー活動における各部門別の研修に加え、青少年奉仕・米山といった委員会部門に分かれ、次年度の方針・計画等を研修・協議いただくこととなります。

本日の研修協議会に御参集いただきました皆様におかれましては、この協議会の次期年度における位置付け・意味をしっかりと御確認いただき、次年度全体としてのＲＩ会長方針・当地区ガバナー方針をしっかりと研修していただくと共に、各参加者の担当部門につき、次期の活動方針を確認・研修いただくことをお願いします。次期年度の地区役員・クラブ会長・各クラブの各種委員長の皆様におきましては、この地区研修・協議会が次期年度の準備の最終確認の場であることを御認識いただき、来る 7 月 1 日の次期年度のスタートに向けて豊かな構想を築き上げていただくようお願いします。

なお、次期年度においては、ＲＩにおける規定審議会が 2022 年 4 月に予定されています。この審議会では、和歌山南ロータリークラブ提出・当地区郵便投票の承認による制定案が審議されます。さらには、ＲＩ組織の根本的変換をもたらしかねない「ロータリーの未来形成」（SRF）構想に関する制定案が理事会より提案され審議される可能性があります。これにつき本日に詳細を報告等させていただくことは、スケジュール・時間の関係よりできませんが、追って詳細状況をガバナー・規定審議会代表議員等より地区内にお報せさせていただくこととなります。重大な問題をはらむ問題ですので、本日に御参加の皆様方におかれましては、今後の動向に注意と関心をお持ちいただきますようお願いします。

それでは、本日の地区研修・協議会が充分な研修成果をあげていただくよう、よろしくお願いします。

# 2021–2022年度 クラブリーダーの皆様へ

国際ロータリー第 2640 地区

2021-22 年度ガバナー 豊 岡 敬

新型コロナウイルスの感染流行に伴いまして、我々ロータリーも多大な影響を受けております。国際ロータリー理事会の決定により、本年度期間中の会合はバーチャル（オンライン）で開催することが強く推奨されております。従いまして、「国際ロータリー第 2640 地区 2021-2022 年度のための地区研修・協議会」は、オンラインによるライブ配信にてお届けすることになりました。

## 地区研修・協議会 (District Training Assembly) とは

クラブ会長エレクトがリーダーシップスキルを磨き、ほかの時期クラブリーダーも参加して各自の役割について学び、次年度の目標を立てる、次期クラブ指導者のために、毎年開かれる研修会合です。

2021-2022 年度国際ロータリー会長は、シェカール・メータ氏です。インドのカルカッターマハガルロータリークラブに所属されています。メータ氏は、自身が設立した不動産開発会社「Skyline Group」の会長で、会計士でもあります。本来ならば、アメリカ・フロリダ州オーランドで開催される国際協議会にてメータ会長エレクトから会長テーマを発表されるはずでしたが、世界的な新型コロナウイルスの感染流行により、初めてのバーチャルによる国際協議会となりました。

## 2021-2022 年度国際ロータリーテーマ

### 「奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために」

シェカール・メータ氏は、「人のために世話をし、奉仕することが最良の生き方。なぜなら、その経験を通じて誰かの人生だけではなく、自分の人生を豊かにできるのだから」と語り、会員の奉仕プロジェクトへの積極的な参加を求めています。

# 2021–2022年度 ガバナーの基本方針

国際ロータリー第 2640 地区

2021-22 年度ガバナー 豊 岡 敬

## 「広げようロータリーの光を！」

2019 年末から流行が始まった新型コロナウイルスの感染拡大は、世界的なパンデミックとなって、我々の生活、仕事、そしてロータリーにも大きな影響を与え、世の中に大きな影を落としました。本来ならば、フロリダ州オーランドで開催されるはずの国際協議会も初めてオンラインによるバーチャル形式で開催されました。

「一隅を照らす、これ即ち国宝なり」これは、伝教大師・最澄の言葉です。我々ロータリアンは、職業を通じて、社会への奉仕を通じて、青少年の育成を通じて、社会の一隅を照らす光として輝いています。世界を襲うコロナ禍にあって、我々一人一人が、希望を照らす光となり、その光の輪を広げて行き、志を同じくする仲間を増しましょう。今こそ世界がロータリーの光を必要としています。

### ① 安全・安心が第一

2021 年 1 月の RI 理事会において、地区やクラブ等の活動において、本年度末までの期間、バーチャル（オンライン）で対応するように推奨されています。2640 地区においても、安全・安心を一番に考え、地区チーム研修セミナー、会長エレクト研修セミナー、地区研修・協議会をバーチャルで行います。2021 年 7 月以降については、RI 理事会の今後の決定や地区内の感染状況によって、適切に判断をして行きます。各クラブにおかれましても、安全・安心を第一にクラブ運営を考えて下さい。

### ② ロータリークラブのニューノーマルを考えよう

新型コロナウイルスの感染拡大によって、従来のような活動が制限をされています。これから のロータリーの在り方を考えると、コロナに限らず、様々な障害禍において、クラブの運営方法、奉仕の在り方、いかに親睦を深めていくか等のアイデアが求められます。IT 等の技術を活用するとかで、制限下でも元気なクラブを創っていくことを考えていきましょう。

### ③ 会員増強

2640 地区において、会員増強は急務の課題です。奉仕の力を拡大していくには、その源泉

である会員数を増やす必要があります。1,700人台まで減少した会員数をまずは1,800名まで回復しましょう。シェカール・メータ会長エレクトは、「Each One Bring One (一人が一人の新会員を連れてくる)」を合言葉に、世界120万人の会員数を130万人まで増やす目標を掲げています。我々も一人一人の会員が主体的にロータリーに相応しい志を持った方を奉仕の同士として友人として勧誘をしていきたいと思います。それぞれのクラブにおかれでは、ロータリーセントラルにクラブ目標の入力をお願いします。

#### ④ 多様性と女子のエンパワーメント

ロータリーは公平・公正の価値観を持ち、また成長の活力として多様性を求めていきます。若者、女性、そして様々な民族。特に、女子のエンパワーメントに重点をおいています。世界では、貧困や社会の慣習により女性が教育を受ける機会、活躍する機会が失われている事例が多々あります。女子のエンパワーメントを進める第一歩として女性会員の増強を進めるとともに、若者や外国人等多様なバックグラウンドを持つ会員を増やしていきましょう。

#### ⑤ 広報及び公共イメージの向上

社会におけるロータリー公共イメージを向上させることによって、広く一般の方々にロータリーの活動への理解を広げ、志を同じくする人たちを増やしていきます。シェカール・メータ会長エレクトは、「ロータリー奉仕デー」の開催を呼び掛けています。「ロータリー奉仕デー」は、2つ以上のロータリークラブ、ロータクトクラブ、インターラクトクラブによって計画されたものであり、ロータリー重点分野（一つまたは複数）に一致しているイベントで、メディア等で周知をし、参加者の少なくとも25%は現ロータリー会員ではないとされております。2640地区としても「ロータリー奉仕デー」の開催を検討して行きますが、地区内の複数のクラブ、または分区での企画・開催をお願いします。なお、プロジェクトの様子は、ソーシアルメディアにて紹介するとともに、ロータリーショーケースに投稿してください。

#### ⑥ 分区活動

2640地区は、8つの分区で構成されています。それぞれの分区には地域の特徴があります。各分区担当のガバナー補佐には、分区内地域内クラブ会長と連携して、分区内の友愛を深め活性化する事業を検討、実施をお願いします。なお、分区会議を毎月1回の実施して頂いて、分区内的情報共有、特に会員増強についての意見交換をお願いします。コロナ禍もあり、オンライン会議の検討も分区内でお願いします。

#### ⑦ オープン例会

ロータリーの会員候補者を多くお誘いする、オープン例会を企画しましょう。特に参加者が興味を覚えるようなテーマや卓話者を選定しましょう。分区内で、オープン例会月間や週間を設けて地域でロータリーを盛り上げていくことも増強や公共イメージの向上に有効的だと思われます。

## ⑧ ガバナー公式訪問

新型コロナウイルスの感染拡大が続いているが、基本各クラブを個別訪問させて頂く所存です。それぞれのクラブを訪問することによって、地元クラブの実状や要望を十分に把握させて頂きたいと思います。但し、それぞれのクラブ等のご要望に応じて、バーチャルや合同公式訪問にも臨機応変に対応させて頂きます。

## ⑨ クラブ戦略計画委員会

地区戦略委員会では、中長期の 2640 地区の在り方を検討します。各クラブにおいても、中長期のクラブの在り方やメンバー数について検討するクラブ戦略委員会を立上げ、クラブ内で将来ビジョンを共有することを推奨いたします。

## ⑩ 情報規定委員会

地区の情報規定委員会は、国際ロータリー規定審議会・決議審議会の地区窓口であり、地区立法案検討会も担当します。ロータリーの在り方等に対する検討を行い、特に SRF（ロータリーの未来形成）については、委員会内で将来のロータリーの在り方を検討、また RI 理事会での決定事項を地区内で共有していきます。

## ⑪ ロータリー財団

広く地区内に寄付を呼びかけ、ゼロクラブゼロを目指します。特にあと 2 か国を残すだけになったポリオへの寄付を重点的に呼びかけます。財団補助金の活用も呼びかけ奉仕活動に役立て頂きたいと思います。

年次基金寄付一人当たり目標	180 ドル
ポリオプラス寄付一人当たり目標	30 ドル

をお願いします。

## ⑫ 社会奉仕

地元ニーズに適合した社会奉仕の実践を奨励します。クラブの社会奉仕の事例は、ロータリーショーケースにアップして下さい。優れた社会奉仕事業は、「意義ある奉仕賞」の対象になります。

## ⑬ 国際奉仕

2021 年 7 月より、ロータリーの重点分野に「環境」が加わり、従来の「平和と紛争予防/紛争解決」、「疾病予防と治療」、「きれいな水と衛生」、「母子の健康」、「基本的教育と識字率向上」、「経済と地域社会の発展」と 7 つの重点分野となりました。これを意識して、財団の補助金も活用しながら、世界で必要とされるプロジェクトに取り組んで下さい。

## ⑭ 米山・青少年交換

将来を担う若い世代の育成という崇高な奉仕を行っているが、常に安全・安心を第一に考え、危機管理委員会と共に RIJYEM の指針を参考にしながら対応していきます。青少年交換プログラムに関して、コロナ禍ということで派遣も受入れも行いません。次年度の募集に関しては、RIJYEM の指針等、状況の推移を見ながら、次年度ガバナーの意見も反映した上で検討します。

米山普通寄付目標一人当たり 6,000 円

米山特別寄付目標一人当たり 10,000 円

よろしくお願ひいたします。

## ⑮ ローターアクトクラブ

ローターアクトクラブは、RI の構成組織となりました。ローターアクターのより大きな活躍が期待されます。地区においては、ロータリーとローターアクトの関係を強くするために、ローターアクターの地区委員への就任や地区会議へのローターアクターの参加も検討していきます。

## ⑯ インターアクトクラブ

地区としては、新たに上宮太子高校インターラクトクラブが立ち上がり、地区内 12 クラブになりました。この 1 年は、コロナ禍にあって、まったく活動ができない状況が続いています。次年度においても、インターラクターの安全・安心を第一に感染状況に注意しながら活動を考えていきます。

## ⑰ 学友委員会の立上げ

ロータリーファミリーの若い人たちは、将来のロータリアン候補生として非常に重要な存在です。財団国際親善奨学生経験者、財団グローバル奨学生経験者、米山記念奨学会奨学生経験者、青少年交換プログラム経験者、ローターアクトクラブ卒業生、インターラクトクラブ卒業生、RYLA 研修セミナー終了経験者の地区内横断型の学友会を立ち上げます。

## ⑱ RLI 委員会

次世代のリーダーの育成は、クラブにおいても地区においても重要です。地区では、次世代リーダー育成のための RLI を開催致します。これからクラブ会長や幹事に就く方にはぜひ RLI の受講をお勧めします。

## ⑲ IT 委員会

ガバナー月信の編集の中核である一方で、コロナ禍でのオンラインを活用したロータリーの在り方を提言して頂きます。各クラブ事務局とも協力をして、MY ROTARY の登録普及にも努めます。MY ROTARY の登録率は 65%を目指します。

## ㉚ 予 算

会員数の減少に伴い、地区財政が厳しいことを踏まえて、緊縮財政で臨みます。

## ㉛ 地区大会

コロナ禍ではありますが、実施する方向で考えています。2022年3月26日、27日に大阪府堺市内で開催を予定しています。記念ゴルフ大会は、2022年3月9日に予定をしています。

## ㉜ オンツーヒューストン

ホノルル、台北と新型コロナウイルスの感染拡大で、2年続けて世界大会がバーチャルになりました。2022年の世界大会は、6月4日から8日にかけて、アメリカ合衆国テキサス州ヒューストン市で開催されます。この頃には、終息していることを願います。地区からのヒューストン世界大会の参加者目標を50名と致します。皆さんのご参加をお待ち申し上げます。

以 上

# 国際ロータリー第2640地区 地区ビジョン

ガバナー 藤井秀香  
ガバナーエレクト 豊岡 敬  
ガバナーノミニー 森本芳宣  
直前ガバナー 中野 均

## 地区ビジョンについて

- 国際ロータリー第2640地区は、国際ロータリーで定められた新しい「ビジョン声明」と、それに基づく「戦略的優先事項」及び目的を理解し、地域の特性を鑑みて活動を展開します。
- 国際ロータリー第2640地区は、不变である「ロータリーの中核的価値観」を尊重すると共に、新しい変化にも柔軟に対応し、持続可能なロータリーを目指します。
- 国際ロータリー第2640地区は、クラブの多様性に配慮し、元気で、個性のある、魅力あるクラブ作りに注力します。

## 地区中期3か年目標

(2019-2020年度策定、2020-21年度、2021-2022年度、2022-23年度)

### 1. クラブの会員基盤の向上に対する支援強化

- ・各クラブの戦略計画（中長期計画）作成を推奨します。
- ・地区内会員数について、各クラブと協力し、1,800人を超えるよう努力します。
- ・地区内には、ロータリークラブのない市町村もあります。クラブ拡大の可能性を検討します。
- ・各クラブの個性を尊重しつつも、会員の多様性に配慮するように推奨します（幅広い年齢層と女性比率の向上）。
- ・ローターアクトクラブの接点を増やします。

### 2. 人道的奉仕の重点化と財団利用の推進

- ・公共イメージの向上を図るため、人道的奉仕を重点化します。
- ・ロータリー財団利用実績を年間40件の目標とします。
- ・ロータリー財団及び米山記念奨学金への寄付を推進すると共に、寄付ゼロクラブがないように協力体制を敷きます。

### 3. 公共イメージの向上とデジタル化の推進

- ・公共イメージの向上のため、地域社会に開かれたロータリー・イメージを意識して、ロータリー・デー等市民向け事業を推奨します。
- ・社会への露出を促すため、メディア対応を改善します。
- ・デジタル化の推進のため、「My Rotary」の登録率を65%に目標設定します。
- ・デジタル化の推進とデータ活用のために、ロータリークラブセントラルへの入力を各クラブすべてが行えるようにします。

※1. このビジョンは2020年3月に策定し、7月より取り組むこととします。

※2. このビジョンに示された会員増強の目標を2021年5月にコロナ禍での影響を鑑み、2,000人から1,800人に修正をしました。

※3. コロナ禍での影響を鑑み、地区ビジョンを23年度までと期間延長します。但し、会員増強の目標人数を1,850人にします。

# ロータリーのビジョン声明



## ロータリーのビジョン声明

**私たちは**世界で、地域社会で  
そして自分自身の中で  
持続可能な良い**変化を生むために**  
人びとが**手を取り合って**  
**行動する**世界を目指しています

ボリオ根絶まであと一歩のところまできたロータリーは、次なる課題に取り組む心構えができます。より多くの仲間を迎え入れ、より大きなインパクトをもたらし、世界に変化を生み出すための新たなビジョンの実現に向けて、行動を起こす時が来ています。

国際ロータリーとロータリー財団のビジョンを達成するため、今後5年間の活動を方向づける4つの優先事項が定めされました。

## ロータリーの戦略的優先事項と目的

### より大きな インパクトをもたらす

- ボリオを根絶し、残された資産を活用する
- ロータリーのプログラムおよびロータリーが提供する体験に焦点を当てる
- 活動成果を挙げ、それを測る能力を高める

### 参加者の 基盤を広げる

- 会員基盤と参加者の基盤を広げ、多様化する
- ロータリーへの新しい経路を開拓する
- ロータリーの開放性とアピール力を高める
- インパクトとブランドに対する認知を深く

### 参加者の積極的な かかわりを促す

- クラブが会員の積極的参加を促せるよう支援する
- 値値を提供するため、参加者中心のアプローチを開発する
- 個人的／職業的なつながりを築くための新たな機会を提供する
- リーダーシップ育成およびスキル研修の機会を提供する

### 適応力を高める

- 研究と革新、および選んでリスクを負うことへの意思を奨励する文化を築く
- ガバナンス、構造、プロセスを合理化する
- 意思決定における多様な考え方を育むために、ガバナンスを見直す

# ロータリーの中核的価値観

## ロータリーの中核的価値観

今日の世界は、1905年の世界と同じではありません。人口動態が変わり、変化のスピードが加速し、テクノロジーによってつながりや奉仕の新たな機会が生まれ出されています。不变なのは、ロータリーを定義づける下記の価値観に対するニーズです。

**親睦  
高潔性  
多様性  
奉仕  
リーダーシップ**

過去を敬い、未来を見据えながら、私たちは進化を遂げ、ロータリーを時代に即した組織とするだけでなく、繁栄させることができます。



[rotary.org/ja/strategicplan](http://rotary.org/ja/strategicplan)

# 2021–2022年度 クラブ会長・幹事一覧

分区	クラブ名	会長名	幹事名
1	串本	谷 賢司	山本 顕央
	那智勝浦	後 誠介	松下裕次郎
	新宮	床浦 勝昭	永野 大伸
	白浜	堅田 真弘	沼田 弘美
	田辺	玉井 洋司	松本 哲
	田辺東	佐田 一三	玉置 佳範
	田辺はまゆう	山本 佳弘	山本 純也
2	有田	松村 秀一	川口健太郎
	有田南	田井 伸幸	杣野としゑ
	有田 2000	梅本 茂喜	中屋 喜臣
	御坊	高辻 幹雄	五味 牧
	御坊東	北垣 剛	細川 幸三
	御坊南	田ノ本章平	丸山 晋右
	海南	辻 寛	山野 利明
	海南東	魚谷 幸司	宇恵 久視
	海南西	松本 友希	鳶村 拓滋
3	Rotary E-Club Sunrise of Japan	新居田 章	柴田 誠一
	和歌山	知念 章雄	廣井 久道
	和歌山アゼリア	松本 良二	松本 博
	和歌山東	瀧川 嘉彦	角谷 芳伸
	和歌山城南	山縣 好希	堂西 誠治
	和歌山中	山下 邦彦	大平 洋和
	和歌山北	東山 充	青木 保誠
	和歌山南	上西 豊基	林 芳史
	和歌山東南	中曾真二郎	山田さち子
	和歌山西	寺坂 義章	石塚 宏介
4	橋本	小西 康雄	辻 俊之
	岩出	戸口 茂幸	中村 寛
	河内長野高野街道	吉村 常妙	木地 茂典
	粉河	平井 貴	牛丸 和一
	高野山	和田 友伸	酒井 憲照
5	羽曳野	市口 廣文	細木 博
	河内長野	谷 洋治	木之下純子
	河内長野東	城地汪洋子	河合 真吾

分区	クラブ名	会長名	幹事名
5	松原	脇田 隆博	岡 正樹
	松原中	前田 賢彦	道勇 泰孝
	美原	脇田 裕行	泉並 正
	大阪狭山	米澤 清和	岡田 正一
	太子	宮脇 帝二	間宮 美穂
	富田林	辰巳 泰啓	柳本 浩一
6	ワールド大阪 ロータリーEクラブ	木村 大二	米 真由美
	泉佐野	北野 勝彦	浅田 敏文
	貝塚	寺田 利治	小司 和代
	貝塚コスモス	西上 茂樹	井谷 隼人
	関西国際空港	高橋 克広	宮内 良平
	岸和田	角家 篤	石川 将之
	岸和田東	岡本 平仁	佐藤 碩祠
	岸和田南	藪 秀則	松林 俊和
	KUMATORI 向日葵	番匠 琢磨	中楠 真一
	りんくう泉佐野	中川 公彦	金田 典久
7	羽衣	谷野 一彦	納谷 政志
	和泉	富岡 裕史	濱田 雅嘉
	泉大津	植村 勢彦	渡辺 万寿
	和泉南	髭 定幸	池邊 豪俊
	大阪金剛	平井 收	西野 寧一
	高石	池尾 平治	嶋田 充伸
	高師浜	合田 房雄	小林 英樹
	堺	佐野記久子	林 豊之
8	堺東	奥野 真一	江原 尚志
	堺フラー	太田 俊幸	西川 武春
	堺泉ヶ丘	比楽 卓郎	阪井 祥博
	堺中	木下 和美	竹内 伸雄
	堺北	中川 澄	綿谷 伸一
	堺おおいづみ	樋口 淳	丸山 孝明
	堺フェニックス	金谷 昌信	村井 知子
	堺清陵	樋川 政次	鈴木由佳子
	堺南	中田 真豪	中田 紘武

# 2021–2022年度 分区区分と担当ガバナー補佐

分区	担当ガバナー補佐氏名	分区所属クラブ
1分区	<b>植田 英明</b> うえ だ ひで あき 田辺ロータリークラブ	 串本・那智勝浦・新宮 白浜・田辺 田辺東・田辺はまゆう
2分区	<b>中西 秀文</b> なか にし ひで ふみ 海南東ロータリークラブ	 有田・有田南・有田 2000 御坊・御坊東・御坊南 海南・海南東・海南西
3分区	<b>土屋 一博</b> つち や かず ひろ 和歌山東南ロータリークラブ	 Rotary E-Club Sunrise of Japan・和歌山 和歌山アゼリア・和歌山東・和歌山城南・和歌山中 和歌山北・和歌山南・和歌山東南・和歌山西
4分区	<b>安井 史郎</b> やす い し ろう 河内長野高野街道ロータリークラブ	 橋本・岩出 河内長野高野街道 粉河・高野山
5分区	<b>脇田 裕行</b> わき た ひろ ゆき 美原ロータリークラブ	 羽曳野・河内長野・河内長野東・松原 松原中・美原・大阪狭山・太子 富田林
6分区	<b>町谷 卓男</b> まち や たか お りんくう泉佐野ロータリークラブ	 ワールド大阪 REC・泉佐野・貝塚・貝塚コスモス 関西国際空港・岸和田・岸和田東・岸和田南 KUMATORI向日葵・りんくう泉佐野
7分区	<b>谷 宗光</b> たに むね みつ 和泉ロータリークラブ	 羽衣・和泉・泉大津 和泉南・大阪金剛 高石・高師浜
8分区	<b>西谷 稔</b> にし たに みのる 堺中ロータリークラブ	 堺・堺東・堺フラー・堺泉ヶ丘 堺中・堺北・堺おおいずみ 堺フェニックス・堺清陵・堺南

# 2021–2022年度 地区幹事別担当委員会

役職・氏名・担当		役職・氏名・担当	
代表幹事 橋本竜也 富田林ロータリークラブ 事務所統括、研修、ロータリー学友		幹事 村田弘至 和歌山ロータリークラブ IT、地区大会、RLI	
副代表幹事 北岡満 富田林ロータリークラブ 情報規定、職業奉仕		幹事 田毎宣隆 富田林ロータリークラブ 記念ゴルフ大会	
副代表幹事 豊田泰史 和歌山南ロータリークラブ 地区戦略、危機管理		幹事 阪井祥博 堺泉ヶ丘ロータリークラブ 青少年RYLA、記録、写真	
副代表幹事 初田隆生 和歌山北ロータリークラブ 次年度対応、ロータリー財団		幹事 南良暢 有田2000ロータリークラブ 緊急医療体制、コロナ対策	
特別幹事 丸山信仁 御坊ロータリークラブ 代表幹事補佐、地域社会奉仕		幹事 永野祥司 岸和田ロータリークラブ ローターアクト	
特別幹事 中野一郎 堺清陵ロータリークラブ 青少年交換、国際奉仕、オンツー・ヒューストン		幹事 岡本弥生 河内長野高野街道ロータリークラブ 雑誌・公共イメージ、ガバナー月信	
幹事 近藤大玄 高野山ロータリークラブ インタークト		幹事 淩岡善彦 太子ロータリークラブ 会員増強・維持／女性活躍・推進	
幹事 永楽務 御坊ロータリークラブ 米山記念奨学			

# 2021－2022年度 主要行事予定表

## 2020年

開催日			行事	時間	開催場所
月	日	曜日			
12	12	土	ガバナー補佐予定者研修会	10：00～12：00	けやき ONE 401
	12	土	第1回幹事予定者会議	16：30～18：30	けやき ONE 401

## 2021年

開催日			行事	時間	開催場所
月	日	曜日			
1	6	土	第1回ガバナー補佐・幹事予定者合同会議	16：30～18：30	けやき ONE 401
	1	日	国際協議会 米国フロリダ州 （～11日）		ZOOM会議
2	13	土	第2回ガバナー補佐・幹事予定者合同会議	14：00～16：00	ZOOM会議
	27	土	地区チーム研修セミナー	13：30～17：00	けやき ONE YouTube ライブ配信
3	6	土	第3回ガバナー補佐・幹事予定者合同会議	16：30～18：30	けやき ONE ZOOM会議
	21	日	PETS（会長エレクト研修セミナー）	11：00～17：00	けやき ONE YouTube ライブ配信
	3	土	第4回ガバナー補佐・幹事予定者合同会議	16：30～18：00	けやき ONE ZOOM会議
4	3	土	次期地区予算承認について	10：30～12：00 (1.3.5.7組) 13：30～15：00 (2.4.6.8組)	けやき ONE ZOOM会議
	24	土	地区研修・協議会	11：00～17：00	富田林市すばるホール YouTube ライブ配信
5	8	土	第5回ガバナー補佐・幹事予定者合同会議	16：30～18：30	けやき ONE ZOOM会議
6	5	土	第6回ガバナー補佐・幹事予定者合同会議	16：30～18：30	けやき ONE ZOOM会議

## 2022年

開催日			行事	時間	開催場所
月	日	曜日			
	9	水	地区大会記念ゴルフ大会	終日	大阪ゴルフクラブ
3	26	土	地区大会	終日	ホテル・アゴーラ リージェンシー大阪堺
	27	日	地区大会	終日	フェニーチェ堺
6	4～8	土	国際大会	終日	アメリカ合衆国 ヒューストン

# 2021–2022年度 クラブ周年行事予定表

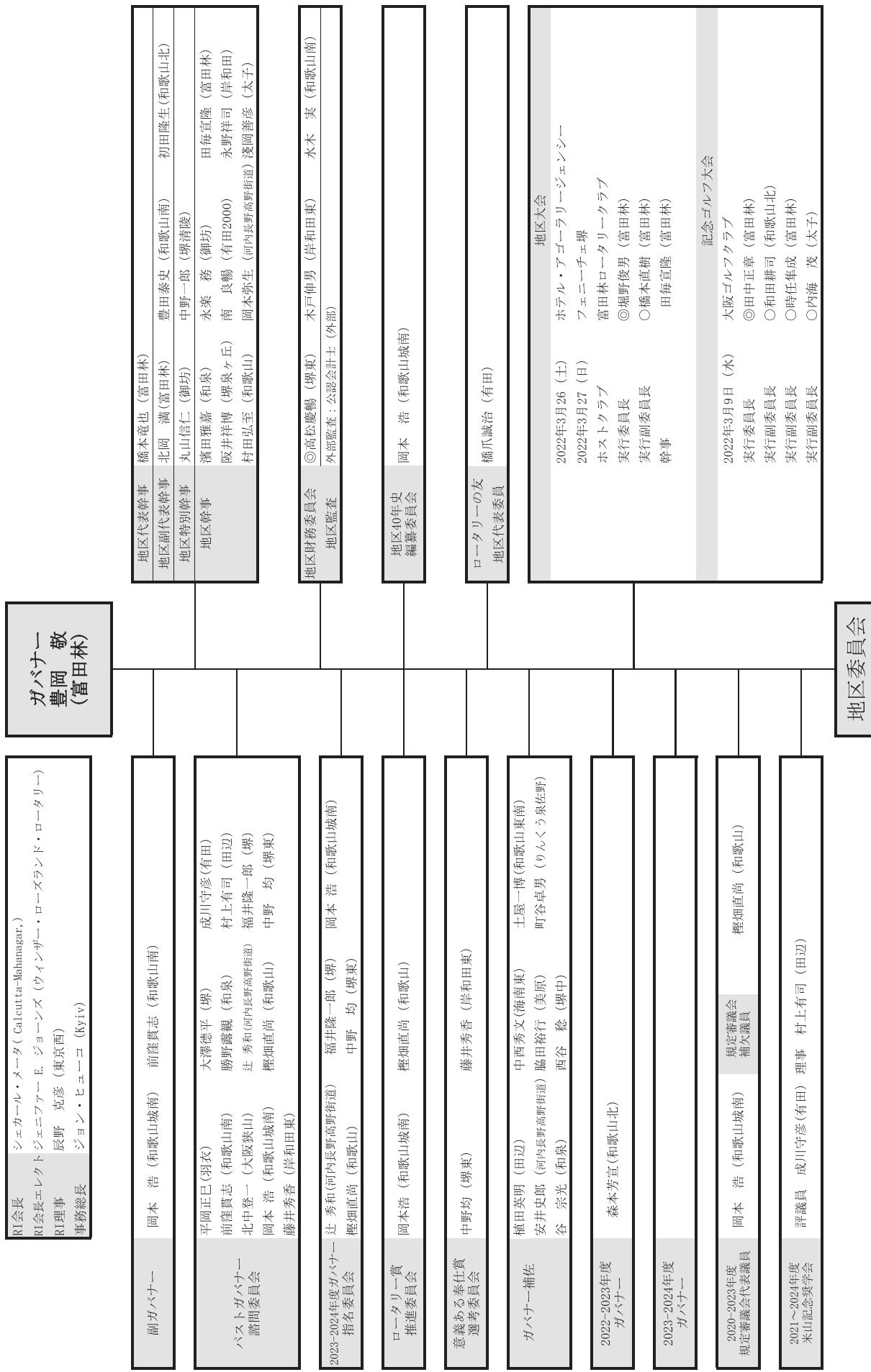
クラブ名	日 時	行 事 名	場 所
那智勝浦	2021年10月 7 日 (木)	創立60周年記念例会	ホテル サンライズ勝浦
粉河	2021年11月21日 (日)	創立55周年記念式典 ・例会	粉河ふるさとセンター
堺泉ヶ丘	2021月12月18日 (土)	創立35周年記念式典	ホテル ロイヤルクラシック大阪
田辺はまゆう	2022年 2 月 末 日	創立30周年記念式典	未 定
関西国際空港	2022年 3 月頃の予定	創立25周年記念例会	ホテル日航関西空港 予定
和歌山	2022年 4 月23日 (土)	創立85周年記念式典	ホテル グランヴィア和歌山
堺東	2022年 4 月24日 (日)	創立50周年記念式典	ホテル・アゴーラ リージェンシー大阪堺 4F
富田林	2022年 6 月 2 日 (木)	創立60周年記念式典	未 定
りんくう泉佐野	未 定	創立35周年記念式典	未 定

# 2021–2022年度 ガバナー公式訪問日程表

公式訪問予定日			クラブ名	会長・幹事懇談会	例会時間	例会場
月	日	曜日				
7	24	土	KUMATORI 向日葵	11：00	12：00	KUMATORI 向日葵ロータリークラブ事務所
	26	月	堺南	11：30	12：30	ホテル・アゴーラリージェンシー 大阪堺 26F クリスタルルーム
	26	月	太子	18：30	19：30	富田林納税協会ビル 2F
	27	火	松原	11：30	12：30	松原商工会議所会館 5F
	27	火	堺泉ヶ丘	17：30	18：30	サンパレス
	28	水	和泉	11：30	12：30	うお健ビル 3F
	28	水	有田 2000	18：00	19：00	吉備インターポルフセンター
	29	木	羽衣	17：30	18：30	ホテルきららリゾート関空
	30	金	泉大津	11：30	12：30	ホテルレイクアルスター
	30	金	和歌山中	18：00	19：00	ダイワロイネットホテル和歌山 3F レストランサンクシェール内「ルミエール」
	31	土	堺フラワー	10：00	11：00	堺市堺区北三国ヶ丘 1-1-16 ログハウス
	31	土	堺フェニックス	17：30	18：30	堺東備徳
8	2	月	海南東	18：00	19：00	海南商工会議所 4F
	3	火	和歌山	11：30	12：30	ダイワロイネットホテル和歌山 4F グラン
	4	水	海南	11：30	12：30	海南商工会議所 4F
	4	水	御坊東	17：30	18：30	御坊商工会館 3F
	5	木	橋本	11：30	12：30	橋本カントリークラブ内
	5	木	大阪狭山	17：30	18：30	がんこ大阪狭山店
	6	金	岸和田東	12：00	13：00	岸和田グランドホール
	16	月	和歌山アゼリア	11：30	12：30	アバローム紀の国
	18	水	貝塚コスモス	11：30	12：30	産業文化会館 1F メインホール
	19	木	堺	11：30	12：30	ホテル・アゴーラリージェンシー 大阪堺 3F ガーデンコート
	19	木	大阪金剛	18：00	19：00	櫻本病院 5 階
	24	火	堺東	11：30	12：30	堺商工会議所 2F
	25	水	岸和田	11：30	12：30	岸和田市立浪切ホール 交流ホール
	25	水	河内長野東	17：30	18：30	河内長野市商工会館 3 階 大会議室
	26	木	泉佐野	11：30	12：30	泉佐野商工会議所
	26	木	海南西	18：00	19：00	海南商工会議所 4F 大ホール
	27	金	和歌山南	11：30	12：30	ダイワロイネットホテル和歌山 4F
	31	火	高石	11：30	12：30	南海グリル天兆閣別館 4 階 (ローズ)
9	1	水	羽曳野	15：00	16：00	LICはびきの 2F 大会議室
	2	木	和泉南	11：30	12：30	ホテルレイクアルスター

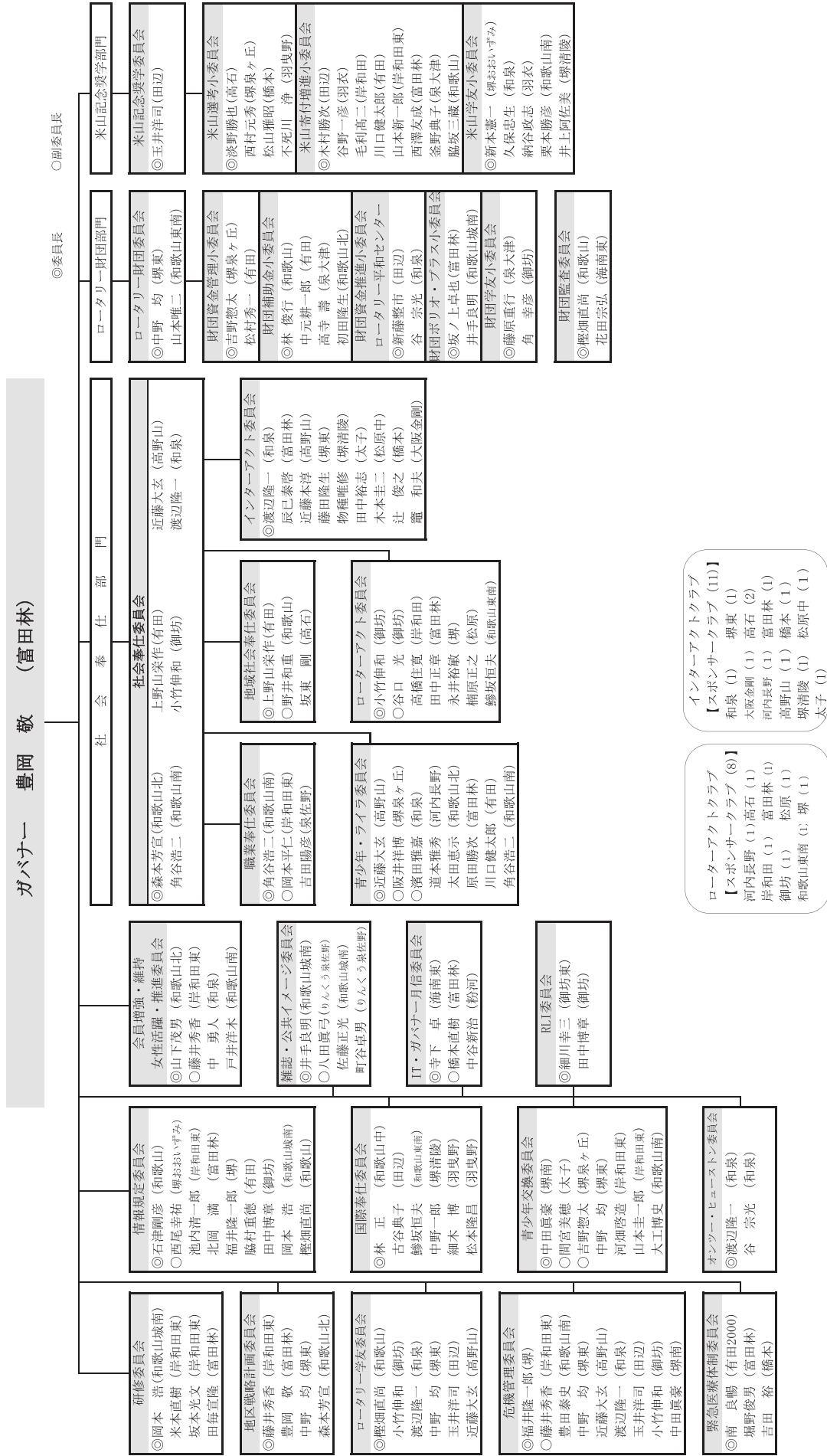
公式訪問予定日			クラブ名	会長・幹事 懇談会	例会時間	例会場
月	日	曜日				
9	2	木	堺清陵	17：00	18：00	ホテル・アゴーラリージェンシー 大阪堺 2F ラプリマ
	3	金	河内長野	11：30	12：30	河内長野市商工会館 3階 大会議室
	7	火	串本	11：30	12：30	旧ヒルトップ和田金（南側）
	7	火	田辺はまゆう	17：30	18：30	鶴神社会館
	8	水	堺中	17：30	18：30	アンジェリカ・ノートルダム
	9	木	有田	11：30	12：30	紀州有田商工会議所 6F
	9	木	岸和田南	18：00	19：00	岸和田南RC事務所
	10	金	美原	11：30	12：30	ウッドリーム大阪 2階 大会議室
	14	火	貝塚	11：30	12：30	産業文化会館 1F メインホール
	15	水	りんくう泉佐野	17：30	18：30	関西エアポートワシントンホテル 3F
	16	木	和歌山東	11：30	12：30	ダイワロイネットホテル和歌山 4F
	16	木	和歌山城南	17：30	18：30	アバローム紀の国
	21	火	御坊南	11：30	12：30	御坊商工会館 3F
	22	水	粉河	11：30	12：30	紀の川市立粉河ふるさとセンター
	28	火	関西国際空港	11：30	12：30	ホテル日航関西空港 1階 「白鳥の間」
	29	水	堺おおいづみ	11：30	12：30	堺商工会議所 3F
	29	水	松原中	17：30	18：30	松原商工会議所会館 5F
	30	木	高師浜	11：30	12：30	高石商工会議所 3F
10	4	月	Rotary E-Club Sunrise of Japan	11：30	12：30	<a href="http://www.e-club-sunrise2016.jp/">http://www.e-club-sunrise2016.jp/</a>
	6	水	新宮	11：30	12：30	新宮商工会議所 2F 大ホール
	8	金	高野山	11：30	12：30	高野山 花菱 4F
	13	水	田辺東	11：30	12：30	きのくに信用金庫 田辺支店 3F
	13	水	和歌山東南	17：30	18：30	ルミエール華月殿
	14	木	岩出	11：30	12：30	岩出市商工会館 2F
	14	木	河内長野高野街道	18：30	19：30	河内長野市キックス 3階 会議室 2
	18	月	和歌山北	11：30	12：30	ルミエール華月殿
	19	火	有田南	11：30	12：30	湯浅水産物商業協同組合 2F
	21	木	ワールド大阪ロー タリーEクラブ	11：30	12：30	<a href="http://senshu-kumatori-eclub.jp/">http://senshu-kumatori-eclub.jp/</a>
	22	金	御坊	11：30	12：30	御坊商工会館 4F
	29	金	堺北	11：30	12：30	南海グリル天兆閣別館 4F 「ローズ」
11	4	木	田辺	11：30	12：30	ホテルハーヴェスト南紀田辺
	5	金	白浜	11：30	12：30	白浜町商工会 3階
	10	水	和歌山西	11：30	12：30	ラヴィーナ和歌山
12	2	木	那智勝浦	11：30	12：30	ホテル サンライズ勝浦
	9	木	富田林	11：30	12：30	富田林市市民会館

2021-2022年度 国際ロータリー 第2640地区 組織図



2021-2022年度 第2640地区委員会組織表

(富田林) 敬岡 豊一 バーナガ



## 2021～2022 年度 収支予算書

(単位:円)

収入の部	予算額	摘要
前年度繰越金	8,000,000	
R I 交付金	1,400,000	
地区賦課金	34,000,000	20,000円×1,700人
地区大会賦課金	10,200,000	6,000円×1,700人
合 計	53,600,000	
支出の部	予算額	摘要
委員会関連	1,850,000	
諮問委員会	150,000	
ガバナー指名委員会	20,000	
R I 会長賞・意義ある業績賞選考委員会	10,000	
情報規定委員会	100,000	
会員増強・維持女性活躍・推進委員会	200,000	講師招聘
雑誌・公共イメージ委員会	300,000	ロータリー奉仕デー
IT・ガバナー月信委員会	250,000	
R L I 委員会	500,000	講師招聘/DL研修2回、研修3回
地区40年史編纂委員会	20,000	
ロータリー学友委員会	300,000	
国際奉仕関連	350,000	
国際奉仕委員会	50,000	
青少年交換委員会	300,000	2021-22年度青少年交換は中止
社会奉仕関連	3,600,000	
地域社会奉仕委員会	100,000	
職業奉仕委員会	100,000	
インター・アクト委員会	1,000,000	
ローター・アクト委員会	900,000	
青少年・R Y L A 委員会	1,500,000	
ロータリー財団関連	150,000	
ロータリー財団委員会	150,000	
米山関連	150,000	
米山記念奨学委員会	150,000	
会議費	800,000	
ガバナー連絡会議（登録料・交通費）	350,000	
ガバナー補佐・幹事合同会議	150,000	
会長会議	300,000	
各種補助・協力金	14,465,500	
ロータリー文庫協力金	510,000	@300円×1,700人
ガバナー会協力金	340,000	@200円×1,700人
国際平和学生支援協力金	25,500	@15円×1,700人
GE国際協議会参加補助金	500,000	
GE国際大会参加補助金	500,000	
DG国際大会参加補助金	500,000	
規定審議会参加補助金	500,000	
RIJYEM維持協力金	340,000	@200円×1,700人
RIJYEM賠償責任保険	150,000	
新会員の集い	100,000	
米山梅吉記念館寄付金	0	各クラブより直接送金
地区大会補助金	10,200,000	
交通費・登録料等補助金	800,000	
地区誌編纂費用引当金	1,000,000	
地区誌編纂費用引当金	1,000,000	
各種	28,030,000	
直前ガバナー記念品	100,000	
ガバナー月信	0	
H P作成・維持管理費	1,630,000	ガバナー月信含む
事務所経費	15,000,000	
新クラブ設立費	300,000	
ガバナーエレクト事務所開設準備金	8,000,000	(地区チーム研修、PETS、地区研修・協議会費を含む)
予備費	3,000,000	
次年度繰越金	3,204,500	
合 計	53,600,000	

## 2020～2021・2021～2022年度 収支予算比較表

収入の部	20～21予算額	21～22予算額	差額	摘要
前年度繰越金	8,000,000	8,000,000	0	
R I 交付金	1,500,000	1,400,000	-100,000	
地区賦課金	37,000,000	34,000,000	-3,000,000	20,000円×1700人
地区大会賦課金	11,100,000	10,200,000	-900,000	16,000円×1700人
合計	57,600,000	53,600,000	-4,000,000	

支出の部	20～21予算額	21～22予算額	差額	
<b>委員会関連</b>	<b>1,560,000</b>	<b>1,850,000</b>	<b>290,000</b>	
諮問委員会	100,000	150,000	50,000	
ガバナー指名委員会	0	20,000	20,000	
R I 会長賞・意義ある業績賞選考委員会	10,000	10,000	0	
情報規定委員会	100,000	100,000	0	
会員増強・維持・女性活躍委員会	200,000	200,000	0	講師招聘
雑誌・公共イメージ委員会	300,000	300,000	0	ロータリー奉仕デー
IT・ガバナー月信委員会	250,000	250,000	0	
RLI委員会	500,000	500,000	0	講師招聘・DL研修2回・研修3回
地区40周年史編纂委員会	100,000	20,000	-80,000	
ロータリー学友委員会	0	300,000	300,000	
<b>国際奉仕関連</b>	<b>700,000</b>	<b>350,000</b>	<b>-350,000</b>	
国際奉仕委員会	100,000	50,000	-50,000	
青少年交換委員会	600,000	300,000	-300,000	2021-22年度青少年交換は中止
<b>社会奉仕関連</b>	<b>6,700,000</b>	<b>3,600,000</b>	<b>-3,100,000</b>	
地域社会奉仕委員会	100,000	100,000	0	
職業奉仕委員会	100,000	100,000	0	
インター・アクト委員会	3,100,000	1,000,000	-2,100,000	
ローター・アクト委員会	900,000	900,000	0	
青少年・R Y L A 委員会	2,500,000	1,500,000	-1,000,000	
<b>ロータリー財団関連</b>	<b>250,000</b>	<b>150,000</b>	<b>-100,000</b>	
ロータリー財団委員会	100,000	150,000	50,000	
奨学金委員会（学友）	50,000	0	-50,000	
セミナー設営・研修費	100,000	0	-100,000	
<b>米山関連</b>	<b>150,000</b>	<b>150,000</b>	<b>0</b>	
米山記念奨学委員会	150,000	150,000	0	
<b>会議費</b>	<b>800,000</b>	<b>800,000</b>	<b>0</b>	
会長会議	300,000	300,000	0	
ガバナー連絡会議（登録料・交通費）	350,000	350,000	0	
ガバナー補佐・幹事合同会議	150,000	150,000	0	
<b>各種補助・協力金</b>	<b>15,122,750</b>	<b>14,465,500</b>	<b>-657,250</b>	
ロータリー文庫協力金	555,000	510,000	-45,000	@300円×1700人
ガバナー会協力金	370,000	340,000	-30,000	@200円×1700人
国際平和学生支援協力金	27,750	25,500	-2,250	@15円×1700人
GE国際協議会参加補助金	500,000	500,000	0	
GE国際大会参加補助金	500,000	500,000	0	
DG国際大会参加補助金	500,000	500,000	0	
規定審議会参加補助金	0	500,000	500,000	
RIJYEM維持協力金	370,000	340,000	-30,000	@200円×1700人
RIJYEM賠償責任保険	300,000	150,000	-150,000	
新会員の集い	100,000	100,000	0	
米山梅吉記念館寄付金	0	0	0	
地区大会補助金	11,100,000	10,200,000	-900,000	
交通費・登録料等補助金	800,000	800,000	0	
<b>地区誌編纂費用引当金</b>	<b>1,000,000</b>	<b>1,000,000</b>	<b>0</b>	
地区誌編纂費用引当金	1,000,000	1,000,000	0	
<b>各種</b>	<b>27,720,000</b>	<b>28,030,000</b>	<b>310,000</b>	
直前ガバナー記念品	100,000	100,000	0	
ガバナー月信	0	0	0	
H P 作成・維持管理費	1,320,000	1,630,000	310,000	
事務所経費	15,300,000	15,000,000	-300,000	
新クラブ設立費	0	300,000	300,000	
ガバナーエレクト事務所開設準備金	8,000,000	8,000,000	0	
予備費	3,000,000	3,000,000	0	
<b>次年度繰越金</b>	<b>3,597,250</b>	<b>3,204,500</b>	<b>-392,750</b>	
合計	57,600,000	53,600,000	-4,000,000	

## 2021～2022年度 ガバナー事務所経費に関する内訳一覧表

(単位：円)

費　目	19-20年度	20-21年度	21-22年度	備　考
人件費	6,000,000	6,000,000	4,000,000	法定福利費含む
福利厚生費	100,000	100,000	100,000	
交通費	800,000	800,000	600,000	
退職金引当金	200,000	200,000	200,000	
小　計	7,100,000	7,100,000	4,900,000	
印刷費	500,000	500,000	500,000	
事務用品費	500,000	500,000	500,000	
通信費	500,000	500,000	500,000	
慶弔見舞金	600,000	600,000	600,000	
新聞図書費	50,000	50,000	50,000	
振込手数料	100,000	100,000	100,000	
賃借料	1,950,000	2,700,000	2,600,000	家賃、倉庫家賃、共益費、駐車場代（2台）、警備費
修繕費	0	0	0	
ガバナー交通費	300,000	300,000	300,000	
公式訪問交通費	300,000	300,000	300,000	
交通費（ガバナー補佐・幹事）	400,000	400,000	400,000	
水道光熱費	200,000	200,000	200,000	
運賃	0	200,000	200,000	郵便・宅配等
事務所雑費	200,000	200,000	200,000	
外部監査料	150,000	150,000	165,000	
支払手数料	100,000	100,000	100,000	
ロータリー用品	200,000	200,000	200,000	
その他経費	0	0	0	
予備費	1,350,000	1,200,000	3,185,000	
小　計	7,400,000	8,200,000	10,100,000	
<b>合　計</b>	<b>14,500,000</b>	<b>15,300,000</b>	<b>15,000,000</b>	

## 過年度分収支一覧表

収入の部	13~14決算額 (久保年度)	14~15決算額 (辻年度)	15~16決算額 (辻年度)	16~17決算額 (福井年度)	17~18決算額 (岡本年度)	18~19決算額 (桜年度)	19~20決算額 (中野年度)
前年度繰越	23,384,690	1,503,645	3,815,409	14,398,964	13,402,021	12,127,076	11,462,172
RJよりの交付金	1,561,700	2,145,264	2,095,200	2,165,040	1,822,824	1,598,159	1,400,190
地区資金	0	22,884,000	27,548,000	38,394,000	37,855,000	36,895,000	37,512,000
地区大会賄課金			5,460,000	5,700,000	9,610,000	9,305,000	9,340,000
PETS・地区協議会クラブ負担金			5,740,000				
ガバナーエレクト事務所開設初期費用			5,850,000				
利子収入	3,076	1,443	1,323		175	247	250
災害非常時積立ファンド取崩し収入	430,563	0					
地区誌編纂積立金取崩し収入	7,511,792	0					
国際交流及び青少年アンド余剰金	0	97,336					
Peace絆復興支援ファンド余剰金	0	1,798,000					
ライラ特別分担金余剰金	248,601	308,630					
特別寄付金収入	0	0					
米山記念奨学ファンド取崩し収入	1,252,555	0					
世界社会奉仕ファンド余剰金繰入	0	0					
PETS・地区協議会余剰金	478,343	760,945					
社会奉仕協力金 取崩し収入	1,260,720						
社会奉仕エクスナー協力金	0	11,800					
その他収入	0	0	1,595,112	5,981,481	605,517	397,718	
雑収入	2,398,250	0		475,946			
合計	38,530,290	29,511,063	52,105,044	67,115,431	63,295,537	60,323,200	59,714,612
支出の部	13~14決算額 (久保年度)	14~15決算額 (辻年度)	15~16決算額 (辻年度)	16~17決算額 (福井年度)	17~18決算額 (岡本年度)	18~19決算額 (桜年度)	19~20決算額 (中野年度)
委員会経費	111,818	0	0	0	30,240	35,384	46,160
詒問委員会	31,185	0	0	0	30,240	35,384	46,160
ガバナー指名委員会	5,910	0	0	0	0	0	0
ガバナー投票委員会	74,723	0	0	0	0	0	0
ハストガバナー審議会	0	0	0	0	0	0	0
意義ある業績賞選考委員会	0	0	0	0	0	0	0
クラブ奉仕関連	1,045,000	122,176	239,662	108,088	85,899	366,685	42,428
情報規定委員会	0	0	117,125	0	85,899	79,920	42,428
会員増強・維持委員会	0	80,182	42,537	108,088	0	0	
雑誌・公共イメージ委員会	1,045,000	41,994	40,000	0	0	63,205	
雑誌・広報、IT委員長会議						0	
IT委員会	0	0	40,000			223,560	
国際奉仕関連	0	0	65,100	43,586	0	0	0
世界奉仕委員会	0	0	65,100	43,586	0	0	0
職業奉仕関連	0	32,658	32,463	84,337	0	0	0
職業奉仕委員会	0	32,658	32,463	84,337	0	0	0
社会奉仕関連	0	66,783	72,037	62,095	66,814	77,000	45,213
社会奉仕委員会	0	66,783	72,037	62,095	66,814	77,000	45,213
青少年奉仕関連	5,220,566	4,004,051	8,853,859	9,020,958	8,154,655	8,897,194	9,429,435
青少年奉仕委員会	131,750	101,371	1,092,803	1,189,486	171,976	50,610	
青少年・RYLA委員会	131,750	101,371	1,092,803	1,189,486	738,373	1,193,660	299,968
ロータリー委員会	1,505,203	720,000	353,031	288,303	901,540	864,599	923,889
インターネット委員会	2,516,396	1,974,619	3,037,835	2,913,512	2,874,688	3,015,758	2,966,930
青少年交換委員会	1,067,217	1,208,061	4,370,190	4,629,657	3,468,078	3,772,567	5,238,648
ロータリーフィンанс関連	0	640,472	111,592	175,568	70,280	91,542	39,152
ロータリーフィンанс委員会							39,152
奨学生委員会(学友 他)	0	0					
研究グループ委員会	0	0					
セミナー・設営・研修費	0	468,472	82,692	175,568	70,280	91,542	
会議費	0	10,800					
交通費	0	160,200	28,900				
新聞図書費	0	1,000					
国際協議会参加補助金	0	0					
米山関連	0	0	1,706	0	7,307	96,121	144,729
米山記念奨学委員会	0	0	1,706	0	7,307	96,121	144,729
会議費	2,804,543	2,878,549	6,791,289	495,393	771,526	638,091	305,552
IM・インターネットミーティング	424,249	217,249					
地区チーム研修セミナー	424,249	217,249	85,290	82,520	199,908		
PETS・地区協議会等			5,740,000				
地区幹事会		0		5,676	40,207	49,140	
ガバナー補佐経費	676,000	1,003,099	109,283	76,000	80,854	96,272	
会長会議	310,267	456,662	470,466	191,197	290,797	176,299	43,750
その他会議費	454,310	242,727					51,612
その他交通費	467,235						
ガバナー連絡会議(旅費)	472,482	959,412	386,250	140,000	159,760	316,380	210,190
各種補助、協力金	2,252,525	2,600,781	4,229,996	7,268,754	14,182,501	13,499,874	11,907,730
ロータリーワーク協力金	597,150	30,450	585,900	565,650	562,200	546,600	548,100
ガバナー協力金	398,100	388,200	222,810	405,795	374,800	364,400	403,000
平和奨学生支援金	30,375	29,610	197,400	0	28,305	27,765	
GE国際協議会参加補助金	500,000	300,000	300,000	300,000	500,000	500,000	500,000
GE国際協議会参加補助金	500,000	500,000	110,000	500,000	500,000	500,000	0
DG国際協議会参加補助金					500,000	0	0
規則審議会参加補助金			500,000	0	0	500,000	0
RIJYEC維持協力金	196,900	190,800	390,600	377,100	374,800	374,400	203,400
RLJ研修	30,000	1,061,721			758,516	332,709	0
新会員のつどい						100,000	0
クラブ会長他会議2回							
地区大会補助金	0	100,000	1,923,286	5,120,209	9,610,000	9,305,000	9,340,000
米山記念館寄付金					973,880	592,700	913,230
交通費・登録料等補助金	0				3,000,000	1,000,000	1,000,000
地区史編纂費用引当金					3,000,000	1,000,000	1,000,000
地区史編纂費用引当金							
各種	10,514,940	15,350,184	17,308,376	26,038,126	24,799,239	23,749,838	27,307,661
ガバナーエレクト事務所開設初期費用			5,850,000	10,000,000	10,000,000	8,150,000	8,000,000
東京ガバナー記念品	0	0			100,000	100,000	100,000
ロータリーモーメント冊子作成(月信作成)	0	200,000					
ガバナー月信	396,000	734,400	300,000	480,000	3,677,594	1,691,064	0
HP作成	1,842,150	858,950	1,017,850	839,980	987,120	1,080,000	1,115,920
事務所経費	8,276,790	12,012,019	8,329,940	14,332,946	9,168,253	12,728,774	15,158,844
字備費	0	544,815	1,810,586	385,200	866,272	0	
新クラブ設立費	0	1,000,000			0		
予備費・仮払金・その他収入						932,897	
借入金返済支出						2,000,000	
福島会議	1,570,568	0	0	0	0		
ロータリーヒ望の風奨学金へ寄付	2,000,000	0	0	0	0		
他会計への繰入	11,506,685	0	0	0	0		
当該年度の支出計	37,026,645	25,695,654	37,706,080	43,296,905	51,168,461	48,451,729	50,268,080
次年度繰越	1,503,645	3,815,409	14,398,964	23,818,526	12,127,076	11,871,471	9,446,552
合計	38,530,290	29,511,063	52,105,044	67,115,431	63,295,537	60,323,200	59,714,612

\*、15~16年度の繰越額は、地区大会分残金3,536,714円及び未収入金525,000円を含んでいたため、一般会計の実質的な繰越額としては、10,337,250円である。

\*、16~17年度の繰越額は、地区大会残金の4,116,505円及び回収見込みのない未収入金6,300,000円(450,000円+5,850,000円)を含んでいたため、

一般会計の実質的な繰越額としては、金13,402,021円である。なお、回収見込みのない未収入金6,300,000円については、年度中の地区立法案検討会にて、放棄する旨の決議がなされている。

三年度 収支予算書一覧表

収入の部	19~20予算額	20~21予算額	21~22予算額	摘要 (21~22年度)
前年度繰越金	10,000,000	8,000,000	8,000,000	
R I 交付金	1,500,000	1,500,000	1,400,000	
地区賦課金	38,000,000	37,000,000	34,000,000	20,000円×1,700人
地区大会賦課金	9,500,000	11,100,000	10,200,000	6,000円×1,700人
合 計	59,000,000	57,600,000	53,600,000	
支出の部	19~20予算額	20~21予算額	21~22予算額	
委員会関連	700,000	1,560,000	1,850,000	
諮問委員会	100,000	100,000	150,000	
ガバナー指名委員会	100,000	0	20,000	
R I 会長賞・意義ある業績賞選考委員会	100,000	10,000	10,000	
職業奉仕委員会	100,000	0	0	
情報規定委員会	0	100,000	100,000	
会員増強・維持女性活躍・推進委員会	100,000	200,000	200,000	講師招聘
雑誌・公共イメージ委員会	100,000	300,000	300,000	ロータリー奉仕デー
IT・ガバナー月信委員会	100,000	250,000	250,000	
RLI委員会	0	500,000	500,000	講師招聘 DL研修2回 研修3回
地区40周年史編纂委員会	0	100,000	20,000	
ロータリー学友委員会	0	0	300,000	
国際奉仕関連	6,400,000	700,000	350,000	
国際奉仕委員会	100,000	100,000	50,000	
青少年交換委員会	6,300,000	600,000	300,000	2021-22年度青少年交換は中止
社会奉仕関連	5,300,000	6,700,000	3,600,000	
地域社会奉仕委員会	100,000	100,000	100,000	
職業奉仕委員会	100,000	100,000	100,000	
インター・アクト委員会	3,000,000	3,100,000	1,000,000	
ローター・アクト委員会	900,000	900,000	900,000	
青少年・R Y L A 委員会	1,200,000	2,500,000	1,500,000	
ロータリー財団関連	200,000	250,000	150,000	
ロータリー財団委員会	200,000	100,000	150,000	
奨学金委員会（学友）		50,000		
セミナー設営・研修費		100,000		
米山関連	150,000	150,000	150,000	
米山記念奨学委員会	150,000	150,000	150,000	
会議費	1,000,000	800,000	800,000	
地区幹事会議	0	0	0	
ガバナー補佐会議	0	0	0	
会長会議	300,000	300,000	300,000	
地区チーム研修セミナー	0	0	0	
P E T S 地区協議会等	0	0	0	
ガバナー連絡会議（登録料・交通費）	500,000	350,000	350,000	
ガバナー補佐・幹事合同会議	200,000	150,000	150,000	
会長会議（ガバナー年度・エレクト年度）	0		0	
会長エレクト研修セミナー（P E T S）	0		0	
地区研修・協議会	0		0	
各種補助・協力金	13,888,500	15,122,750	14,465,500	
ロータリー文庫協力金	570,000	555,000	510,000	@300円×1700人
ガバナー会協力金	408,500	370,000	340,000	@200円×1700人
国際平和学生支援協力金	50,000	27,750	25,500	@15円×1700人
GE国際協議会参加補助金	500,000	500,000	500,000	
GE国際大会参加補助金	500,000	500,000	500,000	
DG国際大会参加補助金	500,000	500,000	500,000	
規定審議会参加補助金	0	0	500,000	
RI JYEM維持協力金	380,000	370,000	340,000	
RI JYEM賠償責任保険		300,000	150,000	
新会員の集い	100,000	100,000	100,000	
米山梅吉記念館寄付金	380,000	0	0	
地区大会補助金	9,500,000	11,100,000	10,200,000	
交通費・登録料等補助金	1,000,000	800,000	800,000	
地区誌編纂費用引当金	1,000,000	1,000,000	1,000,000	
地区誌編纂費用引当金	1,000,000	1,000,000	1,000,000	
各種	27,650,000	27,720,000	28,030,000	
直前ガバナー記念品	100,000	100,000	100,000	
ガバナー月信	0	0	0	
H P 作成・維持管理費	1,000,000	1,320,000	1,630,000	
事務所経費	15,300,000	15,300,000	15,000,000	
新クラブ設立費	0	0	300,000	
ガバナーエレクト事務所開設準備金	8,000,000	8,000,000	8,000,000	地区チーム研修 PETS 地区研修・協議会含む
予備費、仮払金、その他の収入	0	0	0	
予備費	3,250,000	3,000,000	3,000,000	
次年度繰越金	2,711,500	3,597,250	3,204,500	
合 計	59,000,000	57,600,000	53,600,000	

## ガバナー事務所経費に関する過年度内訳一覧表

(単位 : 円)

費目	13～14年度 (久保年度)	14～15年度 (辻年度)	15～16年度 (辻年度)	16～17年度 (福井年度)	17～18年度 (岡本年度)	18～19年度 (櫻井年度)	19～20年度 (中野年度)	20～21年度 (藤井年度)	21～22年度 (豊岡年度)	備考
人件費	4,791,999	4,650,765	3,603,670	7,448,646	3,939,250	6,358,847	6,279,170	6,000,000	4,000,000	13～14年度については、事務所借室料・駐車場
福利厚生費（各種保険）		143,147	53,413		52,202	0	1,764,657	100,000	100,000	光熱費を含む
交通費					708,450	636,760	447,227	800,000	600,000	18～19年度以降、賃料料に家賃・倉庫家賃・共益費・駐車場・警備費を含む
退職金引当金						200,000	200,000	200,000	200,000	21～22年度については、3人体制を予定
印刷費	387,300	942,994	603,491		191,651	621,150	783,261	500,000	500,000	21～22年度については、2人体制を予定
事務用品費及び消耗品費	380,522	765,244	496,656	2,167,776	871,957	744,169	583,830	500,000	500,000	
通信費	437,221	802,295	336,852	695,926	431,239	619,857	318,418	500,000	500,000	
慶弔見舞金	586,512	917,768	750,638		510,000	250,000	150,000	600,000	600,000	
新聞図書費	15,750	20,840	15,840		4,500	0	74,562	50,000	50,000	
振込み手数料	69,604	221,194			118,368	79,164	71,450	100,000	100,000	
負借料	1,000,000	500,000	2,419,200		0	1,634,756	2,636,900	2,700,000	2,600,000	
事務所警備料					162,000	0	0	0	0	
事務所修繕費					0	0	0	0	0	
修繕費	997,500	624,369		0	0	0	0	0	0	
ガバナー交通費					203,310	292,320	149,000	300,000	300,000	
ガバナー公式訪問交通費	413,770				216,080	120,840	191,300	300,000	300,000	13～14年度については、宿泊費を含む
交通費	1,205,720	594,084	353,210	429,574	205,700	400,000	400,000	400,000	400,000	
レンタルサークル費										
年次報告書					0					
水道光熱費	344,552	173,099	656,090	264,155	123,900	203,466	200,000	200,000	200,000	
運賃	190,682				0		146,261	200,000	200,000	
事務所雜費					267,667	310,329	95,742	200,000	200,000	
林事務所経費 (330万円特別寄付金取入充当)										
外部監査料	100,000		108,000		216,000	216,000	165,000	150,000	165,000	
支払手数料		469,828	324,432	102,600	465,259	498,600	100,000	100,000	100,000	
ロータリー用品	688,150				36,688	0	0	200,000	200,000	
その他経費	215,280				0	0	0	0	0	
予備費					200,000	0	0	1,200,000	3,185,000	
合計	8,276,790	12,012,019	8,329,940	14,332,253	9,168,253	12,728,774	15,158,844	15,300,000	15,000,000	

※ 20～21年度、21～22年度については、予算額で記入

# 2021–2022年度 ロータリー賞

ロータリー賞の達成は難しいものではありません。

- ① ロータリークラブ・セントラル
- ② 25 の目標に目を通す
- ③ その中から 13 の目標（全目標の 52%）を選ぶ
- ④ 選んだ目標を達成する
- ⑤ ロータリークラブ・セントラルで目標の達成を報告する
- ⑥ 達成を祝う！

## ロータリー賞に関する留意点

- ロータリー賞の手続きは、ロータリークラブ・セントラル内で電子的に行われます。
- クラブは、丸 1 年（2021 年 7 月 1 日～2022 年 6 月 30 日）をかけてロータリー賞の達成に取り組みます。
- ロータリー賞を受賞するには、クラブではその年度を通じて正規であり、瑕疵なき（人頭分担金の未納がない）クラブでなければなりません。
- ガバナーは、ロータリー賞の各項目に向けたクラブの推挙を My Rotary から確認できます。
- ローターアクトクラブとインターラクトクラブ対象のロータリー賞には、ロータリークラブ対象とほぼ同じ項目が含まれています。ただし、若い世代用に若干の違いが加えられています。ローターアクトとインターラクトの表彰状は PDF 形式となり、賞への推薦は提唱ロータリークラブ会長がオンラインで行います。

# 2021－2022年度 意義ある奉仕賞（旧意義ある業績賞）

## 「意義ある奉仕賞」について

「意義ある奉仕賞」は、地域社会の重要な課題やニーズに取り組むプロジェクトを実施したクラブを表彰する賞です。各クラブによって実施された1つのプロジェクトのみ、本賞の受賞対象となります。各クラブ会長の皆様より、1つのプロジェクトを地区ガバナーに推薦して下さい。当地区では上限を3クラブとして、受賞クラブを決定致します。

### [意義ある奉仕賞]

推薦者	クラブ会長
推薦期日	2022年5月31日
申請方法	オンライン(MY ROTARY → 会員コーナー → 各種賞・表彰)で申請します。
推薦要件	<ul style="list-style-type: none"><li>● クラブが地域社会の重要な課題やニーズに取組む社会奉仕活動</li><li>● 財政支援にとどまらず、多くのクラブ会員が直接参加した活動</li><li>● 他のロータリークラブの活動の模範となる活動</li><li>● 国際的な活動も含めた活動</li><li>● 今年度に実施した活動（活動の開始／完了年度が今年度でなくてもよい）</li><li>● 1クラブ1申請に限る</li><li>● 以前に「意義ある奉仕賞」を受賞しているプロジェクトは、本賞の対象とはなりません</li></ul>

## 2021-2022年度 主要報告書ならびに送金先一覧

2021.4.21

報告書類	報告先	参考
1.出席報告 毎月(翌月15日までには必ずお願いします 未着のクラブはブランクになります)	ガバナー事務所	国際ロータリー細則 第4. 080
2.クラブ報告(半期会員報告) *2015年1月以降は、クラブ請求書に変わります	My ROTARY	国際ロータリー細則 第18. 020
3.クラブ業績報告 その都度	ガバナー事務所	
4.会員移動報告 その都度 (入会・退会・職業分類変更・会員身分変更)	My ROTARY	
5.公式名簿記載資料 (次期役員/事務局員の氏名) 新役員選挙後~2週間以内	My ROTARY	
6.変更届 その都度(会長・幹事・例会日・例会時間・例会場 事務所・クラブ名称・所在地域)	My ROTARY	
7.クラブに関する報告、ニュース等 その他	RI日本事務局・ロータリーの友 (写)ガバナー事務所	
8.ロータークト・インタークト組織一覧表 及び活動計画報告 (半期報告)	ガバナー事務所	
9.(公財)ロータリー日本財団 送金明細 (毎月報告)	ロータリー日本財団(kifu@rotary.org)	
10.(公財)ロータリー米山記念奨学会 送金明細 (送金の都度報告)	(公財)ロータリー米山記念奨学会	
11.国際大会信任状証明書 (会長・幹事の署名)	ガバナーエレクト事務所 (RI指定用紙)	国際ロータリー(定款9条3節 細則第10.040.1)
12.日本語出版物の注文 (文献・資料の請求お問い合わせ)	RI日本事務局業務推進・IT室	

### 主要送金先

送金	送金先	振込口座			
		銀行名	預金別	口座番号	口座名義
1.人頭分担金 1人あたり \$35.00(7月1日) \$35.00(1月1日) (7月1日または1月1日の会員数) 上半期のみ規定審議会費 \$1がプラスされます 中途入会者の場合: 丸々1月在籍につき月割り額 「Rotary」購読料 一部 \$12.00(7月1日)、\$12.00(1月1日) * 国際ロータリーより請求書が送付されます。	RI日本事務局	三井住友銀行 新宿通支店	普通	6733244	国際ロータリー 日本事務局
2.ロータリー財団への寄付 年次基金寄付 1人あたり \$180 ポリオ・プラス \$30 ※プロジェクトの返金、ネクタイ・スカーフ、慈善年金の振込先については 口座が異なる場合がありますので別途相談	公益財団法人 ロータリー 日本財団	三井住友銀行 赤羽支店	普通	3978101	公益財団法人 ロータリー日本財団
3.ロータリー米山記念奨学会への寄付 1人あたり 普通寄付 ¥3,000(7月1日) ¥3,000(1月1日) 特別寄付 ¥10,000	公益財団法人 ロータリー 米山記念奨学会	三井住友銀行 京橋支店	普通	0920373	公益財団法人 ロータリー米山記念奨学会
4.『ロータリーの友』の購読料 半年分 ¥1,200 (税別) 雑誌を受け取った月より月割1部 ¥200 (税別) の計算で、『友』より請求書が送付されます	一般社団法人 ロータリーの友 事務所	三井住友銀行 浜松町支店	普通	7450015	一般社団法人 ロータリーの友事務所
5.地区資金 1人あたり ¥20,000 ¥10,000(7月1日会員) ¥10,000(1月1日会員) 中途入会者の場合も同額	ガバナー事務所	紀陽銀行 東和歌山支店	普通	2054440	リドニロクヨンゼロ RID2640 ガバナー 豊岡 敬
6.米山梅吉記念館への寄付(任意) 1人あたり¥100					
7. 地区大会賦課金 1人あたり ¥6,000(1月1日会員) 1月2日～2月28日に加入の人も3月1日に¥6,000 参加登録者は、別途¥3,000	地区大会事務所				

## 部門別／委員会別協議会資料

---

# 会長部門

---



2021-2022 年度 ガバナー  
豊 岡 敬 (富田林 RC)

## 【マイロータリーへの登録】

国際ロータリーのウェップサイト「マイロータリー」(会員用)と「ロータリークラブセントラル」(クラブ会長、幹事、事務局用)は、会員やクラブと国際ロータリーを結ぶツールです。より多くの会員さんに「マイロータリー」への登録をお願いします。地区目標は登録率 65%ですが、現在のところ 37.5%に留まっています。「マイロータリー」の普及には、クラブ事務局と地区 IT 委員会の協力も必要だと思いますが、先ず大切なことは、クラブ会長のリーダーシップです。

## 【ロータリー賞への挑戦】

ロータリー賞の手続きは、「ロータリークラブセントラル」内で電子的に行われます。25 の目標の中から 13 の目標を選んで下さい。2021 年 7 月 1 日から 2022 年 1 年間でロータリー賞の達成に取り組みましょう。ロータリー賞を受賞するには、クラブはその年度を通じて正規であり、瑕疵なき (人頭分担金の未納がない) クラブでなければなりません。

## 【米山記念奨学会への寄付】

民間での国際親善を理念とした米山記念奨学会は、ロータリー会員のご寄付で成り立っている国際奨学事業です。将来の国際親善大使である奨学生への奨学金にご寄付をお願いします。2640 地区では米山普通寄付目標を一人当たり 6,000 円、米山特別寄付目標一人当たり 10,000 円とします。

## 【ロータリー財団への寄付】

「世界でよいことをしよう」と設立されたロータリー財団もロータリー会員のご寄付で成り立っています。2640 地区では、年次基金寄付目標一人当たり 180 ドル、ポリオプラス寄付目標一人当たり 30 ドルとします。

## 【財団寄付ゼロクラブゼロ】

日本国内 34 地区が、ロータリー財団への寄付が無いクラブをゼロにする目標を掲げています。昨年度は、2640 地区が唯一ゼロクラブを出した地区となっていました。皆様のご協力をお願いします。

# 幹事部門



2021-2022年度 委員長  
樺畠 直尚（和歌山RC）

## クラブ幹事が留意すべき ポイント

- ロータリー章典  
2.010. RIへのクラブの加盟  
2.010.1. 機能の喪失

### 2.010.1. 機能の喪失（定義）

RI細則に従い、RI理事会は、当組織のすべての加盟クラブが確実に機能しているよう配慮する責任があり、機能しているクラブを次のように定義する。

### 2.010.1. 機能の喪失 1.

- 国際ロータリーに人頭分担金を納めていること。

### 2.010.1. 機能の喪失 2.

- RI組織規定文書に準じて、定期的に会合を開いていること。

### 2.010.1. 機能の喪失 3.

- その会員が『Rotary』誌または認可された地域雑誌を購読していること。

### 2.010.1. 機能の喪失 4.

- 地元や他国の地域社会のニーズに取り組む奉仕プロジェクトを実施していること。

### 2.010.1. 機能の喪失 5.

- ガバナー、ガバナー補佐、または国際ロータリー役員の訪問を受け入れていること。

### 2.010.1. 機能の喪失 6.

- 本章典72.060節の規定する通り、適切な責任保険に加入していること。

72.060.1. 賠償責任保険への加入 各クラブは、その地域に適切な、クラブ活動のための賠償責任保険に加入するものとする（2000年11月理事会会合、決定178号）。

### 2.010.1. 機能の喪失 7.

- 国際ロータリーの定款、細則、及びロータリー章典に矛盾しない方法で活動していること。

### 2.010.1. 機能の喪失 8.

- ロータリー章典に規定されている通り、ハラスマントを自ら認め、あるいは有罪を宣告され、あるいはそれに関与したと認められた会員を退会させるというRI理事会の要請に従っていること。

2.010.1. 機能の喪失 9.

- 外部からの援助に頼ることなく、RI会費および地区会費を負担していること。

RI会費 = 人頭分担金

2020-21年度には半年ごとに米貨 34 ドル 50 セント

2021-22年度には半年ごとに米貨 35 ドル

2022-23年度以降には半年ごとに米貨 35 ドル 50 セント

2.010.1. 機能の喪失 10.

- 事務総長に正確な会員名簿を適時に提出していること。少なくとも、会員の変更については7月1日および1月1日必着で事務総長に報告しなければならない。

2.010.1. 機能の喪失 11.

- クラブ内の論争を友好的な方法で解決すること。

2.010.1. 機能の喪失 12.

- 地区と協力関係を維持していること。

2.010.1. 機能の喪失 13.

- RI定款文書で提示される全ての救済措置が尽きる前に、国際ロータリーまたはロータリー財団、ならびにその理事、管理委員、役員、および職員に対する訴訟を提起または継続することなく、またそのような訴訟を提起または継続する個人を会員に留めることなく、RIと協力していること。

2.010.1. 機能の喪失 14.

- RI細則で定められた選挙審査方法に従い、これを完了すること。

---

## 研修委員会

---



2021-2022 年度 委員長  
岡 本 浩 (和歌山城南 RC)

### 【活動基本方針】

ガバナー・ガバナーエレクトに協力し、当地区内で行われる各種研修の支援を行う。

### 【活動計画】

#### 1. 通例において実施される下記セミナーの支援

- (1) ガバナー補佐研修
- (2) 地区チーム研修セミナー
- (3) 会長エレクトセミナー
- (4) 地区研修協議会

#### 2. RLI の実施

コロナ禍の困難はあるが、RLI の今年度中の実施を支援する。

---

## 地区 40 年史編纂委員会

---

2021-2022 年度 委員長  
岡 本 浩 (和歌山城南 RC)

### 【活動基本方針】

地区 40 周年となる 2022-2023 年度における何らかの記念事業の検討・記念誌の発行準備等を進める。

### 【活動計画】

コロナ禍による困難もあり、2020-2021 年度において、委員会の構成等の着手が進められていない。このため、年度当初に委員会を立ち上げ、2022-2023 年度において、

記念事業の実施

記念誌の発行

が実施できるように準備を具体的に進める。

# 地区戦略計画委員会



2021-2022 年度 委員長  
藤井 秀香（岸和田東 RC）

With corona、New normal な生活にも慣れてきていましたが、3 度目の緊急事態宣言が発令され第 4 波襲来と言われ、変異ウイルスの感染拡大、コロナ禍での豊岡年度の始まりです。豊岡年度は With Corona で終わるのか、新しく After corona を立案していくのかです。

ガバナー公式訪問も 80% はリアルで暖かくお招きいただき、残りのクラブもオンライン、DVD 視聴で無事終得ることが出来ました。訪問の折、クラブに戦略計画委員会があるかお聞きしたところ、すでに発足され活動しているクラブはほんの数クラブでした。

「戦略計画」とは、今後 3 ~ 5 年後のクラブのこうありたいという理想の計画です。RI は地区並びクラブでも戦略計画作りを数年前から推奨しております。

## 戦略計画=行動計画 (Action Plan)

戦略計画策定には次年度、次々年度のリーダーも必要です。

## 戦略計画立案チーム

(クラブ) 直前会長・会長・会長エレクト・会長ノミニー・会長デジグネット

(地区) 直前ガバナー・ガバナー・ガバナーエレクト・ガバナーノミニー・ガバナーデジグネットなどメンバー(幹事など)は参考にしてください。

## 地区・クラブの現状を分析する

：地区・クラブの 3 ~ 5 年先にどうありたいか

：どの事業を優先的に達成する必要があるか

：どのように計画して実施するか

：成功の評価方法、目標への進展について情報を共有する方法、必要に応じて計画を修正する方法

## ロータリー活動の今後の活動を方向つける、4 つの戦略的優先事項

：より大きなインパクトをもたらす(何のために、誰のために)

：参加者の基盤を広げる。(地域社会とパートナーを組む)

：参加者の積極的な関わりを促す。

：適応力を高める(急速に変化する社会に追いつき進化)

地区の方は 2 ヶ月に 1 回は集まり意見交換に立案、達成できるよう努力してまいります。

地区ビジョンは櫻畠直尚 PG の御指導で立案し、藤井年度からスタートしております。見直しもさせて頂きうと思っております。「是非チームを作り最低でも一年に一回は地区戦略立案会議を開いてください。」クナーカ R I 会長は推奨しています。

活気ある元気なクラブになるよう努力いたしましょう。

---

## ロータリー学友委員会

---



2021-2022 年度 委員長  
樺畠 直尚 (和歌山 RC)

### 【活動基本方針】

RI会長エレクトとして、シェカール・メータ氏は、RI会長テーマ「奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために (Serve to Change Lives)」を定めました。また、第1パラグラフでは、「each one, bring one (一人が一人を)」を標語掲げ、各員が会員増強に積極的に加わることを訴えています。

国際ロータリーは、ロータリークラブとロータークトクラブの連合体へと変化を遂げていますが、会員基盤の増強を考える際には、ロータリーの青少年奉仕で縁あった新世代に目を向けてみるのも一案でしょう。具体的には、「ロータリーファミリー」であるロータークトクラブ卒業生、インタークトクラブ卒業生、RYLA 受講生、元財団グローバル奨学生、ROTEX、米山学友会などがこれに該当すると思われます。この広義の「学友」との関係を保つのが、「学友委員会」の目的です。

豊岡エレクトの掲げる地区スローガン「広げようロータリーの光を！」を受けて、学友という視点から地区会員基盤の増強と公共イメージの向上に努めます。

### 【活動計画】

- 将来のロータリアン、ロータークターあるいは理解者となる人材の養成・育成を目的に委員会の新設を行う。
- 当委員会では、地区における過去の奨学プログラム受講生のケアやフォロー等も行い、ロータリーファミリーの強化に努める。
- 上記 1. 2. の為に、関係委員会と連携を取って、連絡先等の動向調査を行う。
- 年間 4 回程度の委員会開催を行う。
- 学友による RYLA セミナー（3月～5月予定）への合流参加を行う。
- 可能であれば、適宜「学友会交流会」を行う。

# 危機管理委員会



2021-2022 年度 委員長  
福井隆一郎（堺 RC）

## 【活動基本方針】

R I 理事会は、「成人に対するハラスメント及び虐待に関する方針」を検討する決定をし、「成人ハラスメントポリシーの更新」を発表しました。さらに、それまでの条文を統合整理する「成人ハラスメント方針の修正」を承認しました。今後ロータリーは、「青少年保護の方針」と「成人ハラスメントポリシー」の 2 つの指針で、ロータリーに関わる「虐待とハラスメント」に対応することになります。要は、「R I のポリシーに準拠する成人ハラスメント対応策」を各地区が策定しなければならなくなつたということです。

日本 34 地区では、様々な奉仕プログラムが展開されており、ロータリーの奉仕によって世界平和の実現に一步でも近づく努力が、多くのロータリアンによってなされています。その汗と努力がハラスメントによって輝きを失うことは是が非でも避けなくてはなりません。R I 青少年プログラムや各地区・各クラブが独自に立ち上げておられる地域青少年プログラム、さらに米山記念奨学会やロータリー財団奨学プログラム、あるいはそれぞれのクラブをも含めたロータリー奉仕活動全般において、その全てを危機管理というキーワードで串刺しにした会議が組織的に裏打ちされ、持続的に開催されることが今後の危機管理委員会の役割となります。

今回の新型コロナウイルスの発生は、ロータリーにとっても、大きな危機に直面したことになりました。日本でも発生が伝えられてすぐに、危機管理委員会が招集され、地区の指針が示されました。又、海外へ派遣している学生、日本へ留学している学生にも、緊急に母国への帰国勧告を出し、当時の豊岡青少年委員長が、迅速な対応をとっていただき、全員無事、本国についていたことを確認しています。

豊岡ガバナーエレクトは青少年交換関係のお仕事を長年にわたり、携わっていただいている。本年、危機管理委員会は青少年に重点を置いて活動を続けて参りたいと思います。ロータリアンの皆様は、ロータリー活動を実のある充実したものにするために、危機管理をより一層大切なものとして、受け止めていただきたいと思います。

## 【危機管理委員会からのお願いと活動計画】

- 今、危機管理が大きく呼ばれています 私自身 R I JYEM 委員としての活動
- 社会情勢が大きく動いていることを、自覚しましょう
- ロータリーはハラスメントのない世界を目指します
- 青少年交換は規定の手続きと規則を必ず守りましょう
- 安易な行動に注意を促し、常に予防が最大の対策
- 事が起これば迅速に対応 R I JYEM YESCとの連携

# 緊急医療体制委員会



2021-2022 年度 委員長  
南 良暢（有田 2000 RC）

## 【活動基本方針】

緊急医療体制委員会としての活動の中心を担うのは、とりわけロータリアン間における新型コロナウイルス感染による拡大予防をサポートしていくことあります。

そのため

1. 各クラブ内における感染状況の情報を集約して、地区の活動や各分区活動などに感染防止に役立てるよう努めて参ります。
2. 各クラブにおける例会活動の感染防止対策案を提示することで、各クラブ内においてご活用して頂きたいと思います。
3. 各ロータリアンが抱えておられる様々な事業所内における安全な職場環境を感染防止対策の側面から情報提供していきたいと思います。

我々地区内だけ、クラブ内だけ、ロータリアンだけが、感染防止対策を徹底することのみではロータリークラブとしての存在意義が問われかねません。それゆえ、コロナ禍ゆえのロータリー活動を行おうとする姿勢を忘れてはなりません。

1. 地区内のロータリアンが、あるべき感染拡大予防対策の知識を身につける。
2. 得た知識をもって、個々のロータリンが職場内に啓蒙し取り組んでいただく。
3. 可能であれば、各クラブが所属する地域の方々に向けた啓蒙活動、奉仕活動に取り組んでいただく。

感染予防にナーバスになればなるほど、メンタルヘルスを必要としたり、職場の業績低下を招いたり、強いては、ロータリー活動の意義を自問し、退会者の拡大を招きかねません。

感染拡大予防をサポートすることにおいて、リスクとベネフィットを考えながらサポートして参りたいと思います。

## 【活動計画】

1. 新型コロナウイルス感染に関する地区における情報収集施策と地区及び分区活動への提言
2. 新型コロナウイルスの基礎知識の共有化
3. 飛沫感染及び接触感染対策の医学的見地からの提言
4. ロータリー活動に役立てるこれからの新型コロナウイルスの知見の共有化
5. 各クラブの例会活動における感染防止対策案の提示
6. 各ロータリアンの職場内における感染防止対策資料の提示
7. 今後、緊急医療体制委員会が参画すべき事象が生じた場合の地区への支援介入

---

## 情報規定委員会

---



2021–2022 年度 委員長  
石津 剛彦 (和歌山 RC)

**【活動基本方針】**

1. 2022 年規定審議会において採択された制定案についての調査及び周知。
2. 各クラブからの卓話希望への対応

**【活動計画】**

1. クラブ情報規定委員長会議の開催
2. 2022 年規定審議会において採択された制定案の内容について調査し、これを各クラブに周知させる。
3. 地区内のクラブからの卓話希望があれば、適宜対応する。

---

# 国際奉仕委員会

---



2021-2022 年度 委員長  
林 正 (和歌山中 RC)

## 【活動基本方針】

- 1) 世界的なコロナ感染症の蔓延に伴い国際間の交流を伴う奉仕活動は非常に困難になっています。金銭的援助を行うことも奉仕活動の一環ではありますが、ロータリー国際奉仕活動の本義からは離れてしまうと考えられます。コロナ感染症の終息を期待して下記の活動方針を提案します。
- 2) 世界各国のロータリアンとの親睦を通して国際理解、親善、平和の推進を図りたいと思います。
- 3) 7 重点分野の奉仕活動にはロータリー財団の地区補助金、グローバル補助金を積極的に活用いただけるようにロータリー財団との連携を図ります。
- 4) 国際奉仕活動の計画、実施において単独クラブでは困難な場合には数クラブ合同や分区単位でのマッチングも視野に入れた支援を行います。

## 【活動計画】

- 1) 地区内各 RC の国際奉仕活動を地区内で周知していただけるようにクラブ国際奉仕委員長会議を開催したいと考えています。
- 2) 7 重点分野に精通したロータリアンによる地区リソースネットワークを構築し、各ロータリークラブの国際奉仕プロジェクト立案、グローバル補助金申請に対する協力が出来るようにしたいと考えています。

# 青少年交換委員会



2021-2022 年度 委員長  
中田 眞豪（堺南 RC）

## 【活動基本方針】

ロータリーの青少年交換プログラムは、主に現役高校生を中心とした海外留学を通じ、他国の生活や異文化を学び、「小さな親善大使」として、国際的な相互理解の促進に努めることを目的としています。

しかし昨年来の全世界に広がったコロナ禍の影響により、2019-2020 年度期間に当地区より派遣していた 7 名の学生は、昨年 3 月に日本に緊急帰国を余儀なくされました。また、同期間に当地区が海外から受入していた外国人留学生 7 名についても同様に、中途帰国を余儀なくされるという異常事態となりました。

2020-2021 年度は、前年度に予定されていた交換学生の派遣・受入ともに断念せざるを得ない事態となり、更に今年度の派遣募集も中止の決定に至った次第です。

今年度も青少年交換プログラムに関しては、安全・安心を第一義とし、①交換学生の派遣・受入共に、前年度決定通り行いません。また、②次年度の募集は、R I J Y E M の指針、状況の推移や次年度ガバナーの意見も反映した上で検討します。

以上 2 点を基本方針とし、地区内各クラブのご理解とご協力を頂く事が肝要と考えます。このような逆境の時期ではありますが、ROTEX をはじめとした青少年交換プログラム経験者の知見を活かした組織活動を準備し、国際交流の灯を絶やさず、次年度以降の活動、延いてはロータリーファミリーの裾野の拡大につなげていく礎となる活動を目指します。

最後になりましたが、私自身、青少年交換事業に関し、力不足・経験不足でありますので、何卒会員の皆様のお力添え、御指導方、よろしくお願ひ申し上げます。

## 【活動計画】

1. R I J Y E M や他地区の青少年交換プログラムに関する情報収集に努め、また次期ガバナーはじめこれまでの同プログラム指導経験者のご意見等を集約し、次年度以降の青少年交換プログラムについて、適切な時期に判断を行います。
2. ROTEX 活動を継続し、更に活性化するための組織作りのサポートを行います。更に同活動が、ロータリーファミリーの裾野の拡大となる様、サポートして参ります。
3. 青少年交換事業の再開検討に向けて、同事業推進や危機管理についての情報収集、情報交換を心掛けて参ります。

---

## オンツー・ヒューストン委員会

---



2021-2022 年度 委員長  
渡辺 隆一 (和泉 RC)

### 【活動基本方針】

このたび、2021-22 年度国際ロータリー第 2640 地区 豊岡 敬 ガバナーのもと、オンツー・ヒューストン委員会委員長を拝命いたしました和泉ロータリークラブの渡辺隆一でございます。

さて、新型コロナウィルスのワクチン、予防接種が世界各地で進み、日本国内でも、2021 年 2 月 17 日から医療従事者を対象にした先行接種が進められているという明るい話題が増えてしまいました。

このような状況を踏まえて、2021-22 年度の国際大会は、アメリカ合衆国テキサス州ヒューストン市にて、2022 年 6 月 4 日 – 8 日の期間で開催される予定となっております。「広げようロータリーの光を！」の地区スローガンのもと、ぜひクラブとして、またはロータリアン個人として、参加をして楽しんでいただきたいと存じます。

言うまでもありませんが、安全・安心を第一義とすることはもちろんであり、RI 理事会や地区としての今後の決定等を踏まえて、慎重かつ適切な判断をしてまいります。案内役・調整役として、情報を発信しサポートしていくよう努めてまいります。

### 【活動計画】

- (1) 2021-22 年度の国際大会をピーアールする。
- (2) 参加登録状況の掌握のためのアンケートをクラブ単位で実施する。
- (3) RI 第 2640 地区ナイトを設営・運営し、登録を推進する。
- (4) 交通機関・宿泊施設等の手配、ESTA (電子渡航認証)、海外旅行傷害保険等のサポートをする。

# 会員増強・維持／女性活躍・推進委員会



2021-2022 年度 委員長  
山下 茂男（和歌山北 RC）

## 【活動基本方針】

未だに、コロナ禍の終息の目途が立たない中、クラブ運営、ロータリー活動にとって大変難しい時期が続くと予想されます。昨年と同じ内容で基本方針とさせて頂きます。

各クラブ会長様を初め皆さんの益々のご理解とご協力が必要となります。宜しくお願ひ致します。

① 会員増強の目標人数を決める。

② 退会防止に努める。

③ 自クラブの現状お把握。

④ 会員増強への各クラブ会長の強いリーダーシップを要請。

⑤ 新規入会者へ入会メリット等を伝える。

## 【活動計画】

① 新規入会員の目標人数を決める。

1. 各クラブで目標人数を決める。

2. まずは例会や奉仕活動に参加してもらい、実際にロータリーを体験してもらうようとする。

② クラブに留まる理由、退会する理由の把握。

1. 退会理由を理解することで、的を絞った対策を立てることができます。

退会した会員の多くが入会後 2 年以内に退会しています。その対策として、比較的新しい会員に例会や奉仕活動に積極的に参加してもらうように積極的にお誘いする。

③ クラブの現状の把握（職業分類バラス、会員の出席状況の把握）

出席率の悪い会員に対し複数の会員から積極的に例会、奉仕活動への参加を掛けける。

④ 各クラブの会長の強いリーダーシップが必要。

会員増強について会長の強いリーダーシップをお願いします。

⑤ 入会メリットを伝える。

○ 奉仕活動を通じて地域社会に貢献できる。

○ 仕事上の人脈や生涯の友情を築くことができる。経験豊かな先輩から学ぶことができる。

○ イベントの企画、人前でのスピーチ（パブリックスピーキング）、ファンドレイジング（寄付推進）など、仕事に役立つスキルが身につく。

○ 家族と一緒にボランティア活動や親睦行事に参加したり、地元や海外での青少年活動に子どもを参加させることができる。

○ 世界各地に友人をつくることができる。海外旅行中に現地の会員と交流できる。

（マイロータリーより抜粋）

# 雑誌・公共イメージ委員会



2021-2022 年度 委員長  
井手 良明（和歌山城南 RC）

## 【活動基本方針】

シェカールメータR I 会長が掲げるテーマ「奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために」にあるように、奉仕することは奉仕を受ける側のみならず、奉仕する側の人生も豊かにすることを内外に伝えることで志を同じくする人たちを増やすきっかけを創ります。

地区内ロータリアンが職業、社会への奉仕、青少年の育成などを通じて社会の一隅を照らす光として輝いていることを広く一般に認知頂けるよう公共イメージの向上を図り、一般の方々にロータリーの活動への理解を広げることで会員増強の一助となることを目指します。

## 【活動計画】

- 各クラブが実施する奉仕活動について、ソーシャルメディアやロータリーショーケース並びにロータリーの友「ロータリー・アットワーク」への積極的な投稿を地区内クラブに呼び掛けます。

### ソーシャルメディアの活用：

個人やクラブアカウントの Facebook、インスタグラムなどから奉仕活動実施前の告知、実施後の紹介を積極的に投稿してください。

### ロータリーショーケースとは：

My Rotary から投稿が可能です。クラブや地区が、自分たちのプロジェクトをロータリー内外に紹介できるウェブサイトです。お住まいの地域でのプロジェクトだけでなく、海外のプロジェクトも検索でき、奉仕プロジェクトへのアイデアを得るのに最適です。

### ロータリーの友「アットワーク」：

写真編は 150 字程度、文章編は 600 字以内の原稿と、関連写真を 3 枚程度（集合写真ではなく活動の様子が相応しい）をロータリーの友事務局へ投稿することでロータリーの友へ掲載される可能性があります。また「私の一冊」「友愛の広場」等にも積極的に投稿をお願いします。

- 各クラブが実施する話題性の高い奉仕活動については、各クラブから地元メディア（各地記者クラブや地方行政発行の広報誌）等への事前ニュースリリースの配信と取材誘致を行って頂くようお願い致します。

その際に必要となるニュースリリース作成にあたり、リリースフォーマットを参考資料として希望するクラブにご提供します。

- 地区が実施する活動について、各クラブと共に可能な活動については地区内各クラブに参加を呼び掛け、地区内広範囲での奉仕活動実施となるよう情報発信および企画を行います。広範囲での奉仕活動とすることで話題性が高まり、報道されやすい状態を醸成します。

# IT・ガバナー月信委員会



2021-2022 年度 委員長  
寺 下 卓 (海南東 RC)

## 【活動基本方針】

IT・ガバナー月信委員会の活動基本方針は、ホームページでの情報発信を中心とした「公共イメージと認知度の向上」とガバナー月信を中心とした情報提供、ITの積極的かつ効果的な活用促進に取り組みます。

特にコロナ対策として、地区運営・活動、および、各クラブのオンライン（バーチャル）支援を重点に取り組みます。さらに、引き続き「マイロータリー」の普及促進と活用支援、地区ホームページの制作、運用では、地区と地区内クラブの情報交流を目的にクラブの運営、活動支援します。

また、ガバナー月信の制作、掲載については、国際ロータリー、地区、クラブの情報をとりまとめ、各クラブに効率よく情報伝達を行います。

このほか、各クラブの活動におけるIT活用の支援、地区や各クラブの貴重な活動データを記録保存し、地区の歴史として、未来に継承します。

## 【活動計画】具体的には

### 1. コロナ禍におけるオンライン（バーチャル）支援

地区的会議、委員会、セミナー（チーム、PETS、地区協、R財団等）、地区大会等のオンライン（バーチャル）が開催となった場合、および、各クラブの例会開催など、YouTube (Live) やZoom等を活用した支援を行います。

### 2. 「マイロータリー」普及促進と活用

国際ロータリーのウェブサイト「マイロータリー」は、最も重要な会員の情報リソースであり、普及促進、登録の推進に取り組みます。また、クラブ会長、幹事、事務局職員向けの「ロータリー・クラブセントラル」での目標設定や情報活用を促します。さらに、操作支援に関しては、事務職員研修会の開催のほか、幅広い相談・支援を行います。

### 3. 地区ホームページの制作、運用とサーバー管理による情報発信

ロータリー活動に必要な情報、特にガバナー及びガバナー補佐、委員会等の地区からの情報（お知らせ、報告、行事予定等）を集約、掲載するほか、関係資料、関連先リンク等を掲載し、活動を記録保存します。

※ 地区の各委員会、各クラブとの情報連携を強化

### 4. ガバナー月信の発行

毎月の編集会議における予定記事に基づき、ガバナー事務局と連携して、タイムリーな情報の収集、紙面の充実に努め、ホームページに掲載します。

### 5. 「公共イメージと認知度の向上」の推進

Rの戦略計画における優先項目である「公共イメージと認知度の向上」を図るため、ホームページ、SNS等を活用し、特に雑誌・公共イメージ委員会と連携し、ロータリーの活動情報を発信、広く一般の皆さんにロータリーを知ってもらうため、アピールします。

### 6. 各クラブの活動におけるIT活用の支援

各クラブのホームページ作成、週報、SNSやネットでのコミュニケーションツールの活用についての相談等、効率的、効果的な運用を総合的に支援します。特に海外のロータリークラブとの共同プロジェクトの実施や姉妹クラブ等での交流、財団奨学生や、米山記念奨学生など、ネットを使ったコミュニケーションが必要になります。

さらに、今回は、新型コロナウイルスの影響で会合やイベントの自粛で、クラブの運営や活動において、理事会や例会をZoomやLINE等のオンライン開催など、益々、IT活用が重要になってきておりますので、相談、支援いたします。

### 7. 活動情報の記録保存

年度における地区の活動データを記録保存し、地区の歴史として、電子データとして未来に継承します。

---

# R L I 委員会

---



2021-2022 年度 委員長  
細川 幸三（御坊東 RC）

## 【活動基本方針】

この度、委員長を仰せつかりました御坊東RC所属 細川幸三と申します。

私自身この状況下でどのような基本方針を考えどの様な活動を行っていくのか見通しが立たないと言うのが正直なところです。

リーダーと言えば既に会員の皆様方は立派なリーダーであります。そのリーダーである皆様方と共にロータリーにおけるリーダーとは何か？何を求められて何をすればよいのか？教え聞くところによると、リーダー論とは時代と共に変化してきているとも言われます。ロータリーも同じく時代とともに変化していると感じています。

多様性が求められる現在社会で自クラブや地域の状況を客観的に観察・判断し、クラブが持つ可能性を伸ばせるリーダーとなって頂ける会員に多くの参加を呼びかけ RLI・DL研修会を開催したいと考えます。

また、RLIでは単に参加者を募るだけではなく、クラブの会長や他の会員の推薦によりクラブの将来の指導者として可能性を持った会員を参加させることが望ましいとされています。

変革するロータリークラブや社会に対応し、ロータリーの基本的価値を共有するリーダーシップ研究会となるよう努めます。

## 【活動計画】

委員会の開催（感染症対策、研修会開催時期、場所、方法、内容等の決定）

DL研修の開催

RLI研修会 Part I. II. III

RLI研修会（ラウンドテーブル方式）

※ 新型コロナ感染症の対策に万全を期した上、可能な限りリアルでの開催を目指したいと考えています。

---

## 社会奉仕委員会

---



2021-2022 年度 委員長  
森本 芳宣 (和歌山北 RC)

### 【活動基本方針】

2019. 7 より職業奉仕委員会と青少年（新世代）奉仕委員会の責務が社会奉仕委員会に統合されました。当地区においても社会奉仕委員会には地域社会奉仕、職業奉仕、インタークト、青少年ライラ、ローターアクトの各委員会を置き、活動は各委員と共にていきます。

### 【活動計画】

2640 地区、67 ロータリークラブの地域社会奉仕、職業奉仕、インタークト、青少年ライラ、ローターアクトの各活動をサポートします。新型コロナウイルス感染拡大の中、制約を受けながら参加者の安全、安心を考えながら各委員会の活動が一刻も早く正常に実行されるようになることを祈念したいと思います。

# 職業奉仕委員会



2021-2022 年度 委員長  
角谷 浩二 (和歌山南 RC)

## 【活動基本方針】

ロータリーの職業奉仕はロータリアンに商売の方法を教えているではありません。ロータリアンがどのような人間になれば商売が発展するのかを示しているのです。つまりロータリアン自身が倫理の向上を目指し、それを持って職業を営む。そして、そこから生まれたお金で家庭、従業員を養い、その余ったお金の一部を奉仕に使う。その人間の労働時間の余暇を使ってボランティア活動をする。ロータリーは奉仕に使うお金や人間にも倫理を求めているのです。職業倫理の向上こそがロータリー活動の基盤であります。

ロータリー以外の他の奉仕団体は「お金儲けの心」と「世のため人のために奉仕する心」は別次元の心であると考えます。しかしロータリーは二つの「心」は同じであると考え、職業倫理（お金儲けの心）を奉仕の根底に置き、それから生まれるお金や人間によって初めて真の奉仕活動（世のため人のために奉仕する心）が生まれると説いております。職業奉仕とは、職業を通じて社会に奉仕することあります。例会に出席し、卓話を聞いて自己研鑽する。卓話は聞いては忘れ、聞いては忘れてしまうものがありますが、しかしそれを繰り返すことで次第に自分自身が磨かれ倫理が身に付いてくるのであります。

ロータリー運動は倫理運動であると言われます。「道に煙草の吸殻が捨てられているのを見て拾ってゴミ箱に捨てる」この行為はロータリアンであれば誰もがする行為であります。しかしロータリーの本質から言えばそうではありません。ロータリーの本質とは「煙草の吸殻を捨てない人間を作る」これこそがロータリーの本質であります。決議 23-34 の (6) g で書かれております「社会奉仕活動は、ロータリークラブの会員に奉仕の訓練を施すために考えられたいわば研究室の実験としてのみみるべきである」と記されているように社会奉仕活動はロータリーの本質からいえば奉仕の目的ではなく手段であると考えるべきであります。ではロータリーの本質とは何か。それは「人作り」であります。ロータリーは単なる奉仕団体、寄付団体、慈善団体ではないと言われるのがここにあります。

「ロータリーの目的」本文において「意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し」と書かれているように奉仕の根底は職業奉仕であると明記されております。しかし、RIは職業奉仕を四大部門から外し、社会奉仕部門の一小委員会としております。過去に RI から職業奉仕が無くなったり時代があり、将来もしかすると職業奉仕がロータリーから再度無くなる時代が危惧しております。

## 【活動計画】

昨年度はコロナ禍の影響を受け、当初予定しておりました地区職業奉仕委員長会議を残念ながら中止させて頂きました。

地区職業奉仕委員会の役割は、クラブ職業奉仕委員長様に職業奉仕ができるだけ簡単に説明し理解して頂き、それを持ってクラブで委員長様自身が職業奉仕の話をできるようになるというのが使命であると思っております。

活動計画といたしまして

- ① 地区協議会で職業奉仕の問題点を提起。
- ② 今年度もコロナ禍の影響があると思いますができる限りの方策を取り、クラブ職業奉仕委員長様にお集まり頂き、地区職業奉仕委員長会議開催させて頂く。

# 青少年・ライラ委員会



2021-2022 年度 委員長

近藤 大玄 (高野山 RC)

## 【活動基本方針】

皆様、いつも青少年活動にご理解、ご協力賜りありがとうございます。

RYLA : Rotary Youth Leadership Awards 青少年指導者養成プログラムは将来を担う青少年に対してロータリーの理念に基づき様々な経験と勉強をして頂くための青少年奉仕活動です。当地区では毎年にわたってこのプログラムを実施して参りました。

前橋本委員長の下、岡本ガバナー年度では防災を、櫻畠ガバナー年度では食育を、藤井ガバナー年度では人のすばらしさをテーマに、実習と座学を行いたくさんの研修生に学んでいただくことが（藤井年度はまだ行われていませんが）出来ました。学校の勉強とは違う経験と奉仕に対する理解を身につけて頂くことで、彼らの人生に何らかの指標を示すことが出来たならこのプログラムの意味があると思っております。

新型コロナウィルスの影響がまだ払拭できない中ではありますが、本年度は中野ガバナー年度に会議を重ね準備を着々と進めておりながらコロナの影響で中止になった「生存、生き残ること」をテーマに取り組んで行きたいと思います。

## 【活動計画】

### テーマ「生存、生き残ること」

岡本ガバナー年度で「防災」について学びましたが、今回のコロナ禍、東南海地震のリスクなど、どのような災害が起こるか解らない中、今の若い方達のスマホ頼りの状況を見るにつけ、生き残る力が不足しているように感じられる事から、受講者の方々が万が一の災害時にリーダーシップを発揮できる様に成って頂ける講習を目指したいと考えています。

また、研修以外にも青少年活動の支援やお手伝いも積極的に行って行きたいと考えていますので、皆様のご協力をよろしくお願い申し上げます。

1. RYLA研修セミナーの実施
2. RYLA学友の組織強化
3. 他の青少年委員会との連携と協力の強化

近藤大玄様におかれましては 5月 14日 (金) にご逝去されました。  
故人の功績を称え謹んでお悔やみ申し上げます。

---

# 地域社会奉仕委員会

---



2021-2022年度 委員長  
上野山栄作 (有田 RC)

## 【運営基本方針】

私たちロータリアンは「世界を変える行動人」として、人々の人生を豊かに変えるような奉仕を心がける必要があります。社会の変化に適応し、地域のニーズに適合した奉仕活動を行いましょう。従前の継続事業も含め、新しい事業にチャレンジし、地域に何が必要なのかを考えて優先順位をつけた上で、地域課題に適した奉仕活動を行うことが重要です。インパクトのある社会奉仕事業は地元に対するインスピレーションとなるでしょう。そして、地域の諸団体との協力による事業にもトライし、共にやりがいを感じて頂きたいと思います。各クラブともコロナ禍の中で奉仕事業が停滞していたことは事実ですが、この様な状況の中でも事業を遂行する手立てはあるはずです。歩みを続けるためには地区内の情報共有が不可欠となるでしょう。

その為に当委員会は各クラブにおけるコロナ禍での社会奉仕のあり方のリサーチとR I 行動計画に適合した奉仕事業の実施計画を考える機会を開きたいと考えます。又、各クラブは協力し「ロータリー奉仕デー」を実行参加して頂き、公共イメージの向上を図りたいと考えます。

## 【活動計画】

### 1. 地区地域社会奉仕委員会の責務と役割

- R I 及び地区からの地域社会奉仕に関する情報伝達
- 各クラブ社会奉仕委員会の職務遂行への手助け
- 他委員会との協調

### 2. 各クラブに推奨する奉仕活動

- コロナ禍で行う地域のための奉仕事業
  - ソーシャルネットワークやリモートを駆使した事業模索
  - 地区内事業共有のプラットホーム開発
- 4つの優先事項に適応する奉仕事業
  - より大きなインパクトをもたらす（重点分野）
  - 参加者の基盤を広げる（多様性・他団体と協力）
  - 参加者の積極的なかかわりを促す（参加者ニーズ）
  - 適応力を高める（革新的な）
- 「ロータリー奉仕デー」の開催
  - 地区内全クラブへのロータリー奉仕デーの開催や参加の呼びかけ

### 3. 2021-2022年度重点

- クラブ社会奉仕委員長会議の開催
- 各クラブのコロナ禍での事業調査と奉仕事業計画の共有

# ローターアクト委員会



2021-2022 年度 委員長  
小竹 伸和 (御坊 RC)

## 【活動基本方針】

### ① 新型コロナ禍での事業展開について

2020~21 年度のローターアクトクラブの活動は、新型コロナウィルス感染拡大の中、そのほとんどが縮小、中止を余儀なくされました。2021~22 年度の諸活動も、このコロナ禍による様々な制約を受けながら、あらゆる場面で感染症対策を求められながらの活動になろうかと予想されます。本年度も活動困難な一年になる事が予想されますが、豊岡ガバナーの地区方針にもあるように先ずはローターアクターを始め事業参加者の安全・安心を第一に考え、その中でできる事を確実に実行する事が肝要であると考えます。また例年通りの実行が困難と思えるものに関しては、他の実行可能な手法を模索できる様、適宜アクターに助言できればと考えます。

### ② 会員増強について

全国的にローターアクトクラブの会員減少がみられる中、会員増強も喫緊の課題の一つである事は論を待ちません。しかし、地方においては地域人口の減少もあり、思う様に増強できないのが現状です。加えて通常であればローターアクトクラブが実施した事業を、SNS 等を活用し広く世間に広報することにより、その活動の魅力を伝え、志を同じくする人達を募る方策もとれますが、昨今のコロナ禍では発信するべき事業の実施自体が困難であり、その手法もままならない状況です。この様な現状が既存会員のモチベーションをも低下させ、退会へつながる危惧もあります。この様な困難な時こそ我々はロータリアンとしてローターアクトへの的確なサポートが必要ではないかと考えます。会員増強はもちろん、既存会員に対してもその活動を確実にサポートするべく、ロータリアンとしてローターアクトへの理解の深化と安定的な支援、またアクト事業への積極的な参加を推進したいと考えます。

その他、ローターアクトの RI 構成組織としての正式加盟に伴い、様々な変化が発生する事もあろうかと考えます。また会員資格の上限年齢の撤廃等、構造的な変化にも対応しなければならない様になってきました。この様なローターアクトクラブ変革の時代に直面しているローターアクターに対し、本委員会は的確な助言者として、またよき理解者としての職責を全うしたいと考えます。

## 【活動計画】

(2021 年)	7 月下旬～8 月上旬	リーダーシップフォーラム
	9 月	アクトの日
	日程調整中	関西 4 地区交流会
(2021 年)	1 月中旬～下旬	地区連絡協議会
	2 月	地区献血
	4 月中旬～下旬	三役研修会
	5 月～6 月	2640 地区年次大会

---

## インターラクト委員会

---



2021-2022 年度 委員長  
渡辺 隆一 (和泉 RC)

### 【活動基本方針】

昨年度は、新型コロナ禍の影響で、例年と同様のインターラクト活動をそのまま実施することができませんでした。学校ごとのインターラクト活動は実施されているものの、地区としての活動を自粛せざるを得ませんでした。

しかし、ようやく新型コロナウイルスのワクチン、予防接種が世界各地で進み、日本国内でも、2021年2月17日から医療従事者を対象にした先行接種が進んでいるという明るい話題が増えています。また、昨年度は、太子ロータリークラブの提唱のもと、上宮太子高校インターラクトクラブが新たに創立され、私たちの新しい仲間が増えました。誠に喜ばしい限りです。

このように事態が好転に向かっているところ、本年度は、危機管理の観点から皆さまの健康と安全に鑑み、インターラクト活動に関してより一層慎重に判断することを前提とし、例えば昨今のオンライン会議のように、若く新しい柔軟な知恵を例えればデジタル文化と融合させ、これまでの活動をブラッシュアップさせて実行したいと考えています。

同じクラブのメンバー、他校クラブのメンバーそしてロータリアンともども、お互いの活動を通じてロータリーの光を広げるべく委員会活動を進めてまいります。

### 【活動計画】

例年の暦に沿った計画として記載しておりますが、インターラクターをはじめ皆さまの健康と安全を第一義に、実施時期・活動内容を慎重かつ柔軟に判断してまいります。

2021 年	7 月	年次大会
	9 月	国際交流親睦会
	10 月	リーダーシップフォーラム
	11 月	(海外) 研修オリエンテーション
	12 月	(海外) 研修
2022 年	2 月	(海外) 研修報告会
	6 月	新入会員歓迎会

# ロータリー財団委員会



2021-2022 年度 委員長  
中野 均 (堺東 RC)

ロータリー財団の標語は、「世界でよいことをしよう」であり、ロータリー財団の使命は、「ロータリアンが、人々の健康状態を改善し、質の高い教育を提供し、環境保護に取り組み、貧困をなくすことを通じて、世界理解・親善・平和を達成できるようにすること。」です。

ロータリー財団は、ロータリアンである私たちの「寄付」を資金とし、財団プログラムへの参加によって地元及び国際社会に貢献しています。

各クラブがロータリー財団プログラムを通して、ロータリー財団を身近なものとして感じて頂き、有意義な奉仕活動に繋げて頂けるお手伝いが出来るよう取り組んで参ります。

地区の目標は以下の通りといたします。

- 年次基金寄付「0」クラブの解消
- 恒久基金/大口寄付の推進
- ポリオ根絶への協力
- ロータリーカードの普及、推進

〈ロータリー財団への寄付目標〉

- 年次基金寄付 : 一人当たり 180 ドル以上
- ポリオ・プラス寄付 : 一人当たり 30 ドル以上

## 【活動計画】

地区ロータリー財団委員会は、以下の委員会と共に活動して参ります。

### ① 財団資金管理小委員会

補助金の管理を徹底し、適切な補助金管理についてロータリアンに情報や研修を提供します。  
補助金セミナーの実施を支援するなど、クラブの参加資格認定を援助します。

### ② 財団補助金小委員会

ロータリー財団補助金の実施と、クラブが補助金を活用して、人道的・教育的・職業的活動等を実施できるように支援します。

### ③ 財団資金推進小委員会

地区における財団への寄付の増進と、寄付者の表彰・認証を管理します。またロータリー平和センタープログラムへの参加の管理と推進を担当します。

### ④ ポリオ・プラス小委員会

ポリオ根絶活動をロータリアンや地域社会の方々に広報、募金活動を企画します。

### ⑤ 財団学友小委員会

財団学友の現在を把握し、財団学友とロータリーの友好な関係を再構築・維持とともに、学友会の発展、拡充を支援します。

### ⑥ 財団監査委員会

地区ロータリー財団部門を監査します。

# 米山記念奨学委員会



2021-2022 年度 委員長  
玉井 洋司（田辺 RC）

米山記念奨学事業は、ロータリーの理想とする国際理解と相互理解に努め、国際親善と交流を深めるために優秀な奨学生を支援し、国際平和の創造と維持に貢献することを目的としています。

米山奨学生は奨学期間中にロータリーの例会やロータリーの奉仕作業に参加することによって、日本の文化、宗教、習慣などを学び、社会参加と社会貢献の意識を育て、将来、ロータリーの理想とする国際平和の創造維持に貢献する人物となることが期待されています。米山奨学会では日本のロータリアンの寄付を財源として、日本で学ぶ外国人留学生に対し奨学金を支給しています。1952年に事業が始まって以来これまでに129の国と地域から21,023名の奨学生を支援してきました。規模と実績ともに民間で最大の留学生支援奨学団体となっています。

公益財団法人米山記念奨学会の目的と事業は上記のようになっています。

2021~2022年 2640 地区米山記念奨学委員会は米山選考小委員会・米山寄付増進小委員会・米山学友小委員会の3小委員会を設け各々の活動をサポートし合いながら奨学事業を進めていきます。

米山選考小委員会は米山奨学事業の事業使命に基づき34地区共通の選考基準によって奨学生を募集、選考いたします。経済的の困っている留学生を支援するのではなく、学業、異文化理解、コミュニケーション能力における熱意や優秀性を、求める資質としています。世話クラブカウンセラーモードの下、将来、日本と母国の架け橋となる人材として育成するに値する留学生かどうか共通の選考基準によって選考します。そのために指定校に対し募集要項等の説明会を実施いたします。

寄付増進小委員会はロータリアンの寄付によって支えられている米山記念奨学会の最重要項目と考えガバナーより各クラブにお願いのメンバー1人当たり普通寄付6,000円以上特別寄付10,000円以上の目標を達するための活動をします。活動としてはクラブ米山委員長会議、奨学生が各クラブに訪問し卓話を実施することによって米山記念奨学金に対しロータリアンの理解を得る。

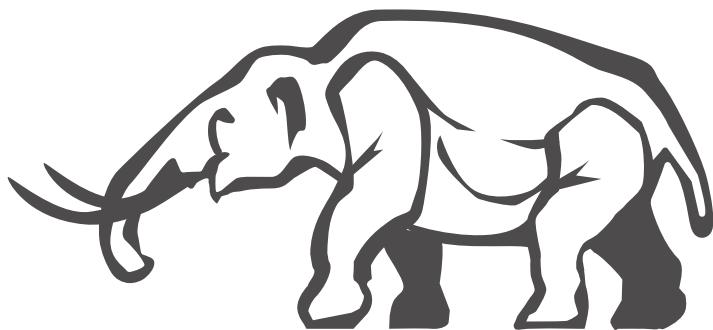
米山学友小委員会は地区内奨学生を見守り、奨学生が卒業後も母国との懸け橋となるよう2640地区的特色や自然の良さをしらせる。クラブ招請卓話の実施などの直接奨学生と接する活動を行う。

またカウンセラーに対し研修会を実施する。

本年度の事業とし下記のことを実施する。

1. 奨学生の募集・選考
2. 地区ガバナー目標のメンバー1人当たり普通寄付6,000円以上・特別寄付10,000円以上を各クラブにお願いする
3. 入学式及び修了式の実施
4. クラブ招請卓話のため奨学生に対し卓話研修会を実施する
5. 奨学生に地区内歴史・自然・産業を理解するために研修旅行などの実施
6. 奨学生がお互いに知り合えるための懇親会などの実施
7. 世話クラブカウンセラーに対する研修会の実施
8. 財団学友等他のロータリー学友との共同事業の検討
9. 地区行事への参加協力

## 2021–2022年度 地区シンボルマークについて



【アケボノ象】

2021-2022 年度の国際ロータリー第 2640 地区のシンボルマークですが、「アケボノ象」と致します。

藤井年度においては、美しい蝶々をシンボルマークとされていましたが、私も何かシンボルになるものを考えていました。実は、私のホームクラブ「富田林ロータリークラブ」が所在している富田林市内には、一級河川の石川が南北に流れています。平成元年 8 月に地元の府立富田林高校理化部の皆さんによって 100 万年前の「アケボノ象」の化石が石川の河床から発見されました。

100 万年前の富田林を含む南河内一帯は、象の楽園であったようです。「アケボノ象」は、マンモスの様な大型の象とは違い、小ぶりで、その一方で長い牙があったとされています。現在、「アケボノ象」の骨格モデルが、富田林市内の「すばるホール」三階にて展示されています。

2021-2022 年度ガバナー 豊 岡 敬

**Rotary**  
DISTRICT 2640



2021-2022年度のための

## 地区研修・協議会

氏名

所属クラブ

RC

2021年 4月 24日

**MAKE  
UP  
CARD**



**Rotary**  
DISTRICT 2640

奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

この名札はアテンダントカード兼用といたします  
ホームクラブにご提出ください

国際ロータリー第 2640 地区

2021-22 年度

地区代表幹事 橋本 竜也

<http://www.rid2640g.com>

